

鋸南町 観光物産センター改修工事

実施設計図

2025年03月

発注者 鋸南町

設計者 NASCA

■増築棟設計図

図面番号	項目	図面名	縮尺(A3)
A-00	図面リスト	図面リスト	－
A-01		案内図・建築物概要書	－
A-02		現況測量図	1/200
A-03	法規関連	法規チェックリスト	－
A-04	仕様書	特記仕様書(1)	－
A-05		特記仕様書(2)	－
A-06		特記仕様書(3)	－
A-07		特記仕様書(4)	－
A-08	仕上表	外部・内部仕上表	－
A-09		エレメント図	図中による
A-10	一般図	屋根伏図	1/150
A-11		一階平面図	1/150
A-12		天井伏図	1/150
A-13		立面図・断面図	1/150
A-14	詳細図	既存棟 断面詳細図	1/30
A-15		既存棟 テナント入口展開図	1/150
A-16	建具図	建具表	1/50
A-17	部分詳細図	ワイヤー開閉式シェード詳細図	図中による
A-18	サイン図	サインキープラン	1/150
A-19		サイン図	－
A-20	外構図	外構図	1/200
A-21	家具図	家具図	1/60

■解体図

図面番号	項目	図面名	縮尺(A3)
K-01	仕様書	解体工事 特記事項	－
K-02	仕上表	解体図 仕上表	－
K-03	仕様書	解体図 特記仕様書	－
K-04	一般図	解体図 配置図	1/750
K-05		解体図 平面図	1/150
K-06		解体図 立面図	1/150
K-07	詳細図	解体図 矩形図	1/50
K-08		解体図 部分詳細図	1/50
K-09		解体図 平面詳細図	1/75
K-10	伏図	解体図 伏図(基礎・土台)	1/150
K-11		解体図 伏図(小屋)	1/150
K-12	建具図	解体図 建具リスト	1/75
K-13	展開図	解体図 展開図	1/75
K-14	電気図	解体図 電気特記仕様書・照明器具表・分電盤図	－
K-15		解体図 電灯コンセント・非常照明・誘導設備図	1/150
K-16		解体図 自動火災報知設備・凡例・系統図	－
K-17		解体図 自動火災報知設備平面図	1/150
K-18		解体図 幹線設備平面図	1/300
K-19		解体図 高圧引込口移設平面図	1/300
K-20	機械図	解体図 給排水設備図	1/300
K-21	外構図	解体図 外構撤去図	1/200

■電気設備図

図面番号	項目	図面名	縮尺(A3)
E-01	仕様書	電気工事 特記仕様書	－
E-02	分電盤	電灯分電盤図・照明器具姿図	－
E-03	幹線・動力・コンセント設備	幹線・電灯・コンセント設備 平面図(新設)	1/150
E-04		幹線・電灯・コンセント設備 平面図(撤去)	－
E-05	構内交換・自動火災報知設備	構内交換・自動火災報知設備 平面図(新設)	1/150
E-06		構内交換・自動火災報知設備 平面図(撤去)	－
E-07	照明設備	配灯図	1/200
E-08		照明機器表	－

■機械設備図

図面番号	項目	図面名	縮尺(A3)
M-01	仕様書	給排水衛生設備工事 特記仕様書	－
M-02	衛生設備	給排水衛生設備 外構図(改修)	1/200
MR-01		給排水衛生設備 外構図(撤去)	1/200

■構造図

図面番号	項目	図面名	縮尺(A3)
S-01	仕様書	構造設計 特記仕様	－
S-02		鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	－
S-03		鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	－
S-04		鉄筋コンクリート構造配筋標準図(3)	－
S-05		鉄筋コンクリート構造配筋標準図(4)	－
S-06		鉄筋コンクリート構造配筋標準図(5)	－
S-07		木質工事特記仕様書(1)	－
S-08		木質工事特記仕様書(2)	－
S-09		木造軸組接合部標準図(1)	－
S-10		木造軸組接合部標準図(2)	－
S-11		木造軸組接合部標準図(3)	－
S-12		木造軸組接合部標準図(4)	－
S-13		木造軸組接合部標準図(5)	－
S-14	伏図	伏図(1)	－
S-15		伏図(2)	1/50
S-16		伏図(3)	1/50
S-17		伏図(4)	1/50
S-18		伏図(5)	1/50
S-19		伏図(6)	1/50
S-20		伏図(7)	1/50
S-21	軸組図	軸組図(1)	1/50
S-22		軸組図(2)	1/50
S-23		軸組図(3)	1/50
S-24		軸組図(4)	1/50
S-25		軸組図(5)	1/50
S-26		軸組図(6)	1/50
S-27		軸組図(7)	1/50
S-28		軸組図(8)	1/50
S-29		軸組図(9)	1/50
S-30		軸組図(10)	1/50
S-31		軸組図(11)	1/50
S-32		軸組図(12)	1/50
S-33		軸組図(13)	1/50
S-34		軸組図(14)	1/50
S-35		軸組図(15)	1/50
S-36		軸組図(16)	1/50
S-37		軸組図(17)	1/50
S-38		軸組図(18)	1/50
S-39		軸組図(19)	1/50
S-40		軸組図(20)	1/50
S-41		軸組図(21)	1/50
S-42		軸組図(22)	1/50
S-43		軸組図(23)	1/50
S-44		軸組図(24)	1/50
S-45		軸組図(25)	1/50
S-46		軸組図(26)	1/50
S-47		軸組図(27)	1/50
S-48		軸組図(28)	1/50
S-49		軸組図(29)	1/50
S-50		軸組図(30)	1/50
S-51		軸組図(31)	1/50
S-52		軸組図(32)	1/50
S-53		軸組図(33)	1/50
S-54		軸組図(34)	1/50
S-55		軸組図(35)	1/50
S-56		軸組図(36)	1/50
S-57		軸組図(37)	1/50
S-58		軸組図(38)	1/50
S-59		軸組図(39)	1/50
S-60		軸組図(40)	1/50
S-61		軸組図(41)	1/50
S-62		軸組図(42)	1/50
S-63		軸組図(43)	1/50
S-64		軸組図(44)	1/50
S-65		軸組図(45)	1/50
S-66		軸組図(46)	1/50
S-67		軸組図(47)	1/50

図面番号	項目	図面名	縮尺(A3)
S-68	リスト	リスト(1)	図中による
S-69		リスト(2)	1/20
S-70		リスト(3)	1/20
S-71		リスト(4)	図中による
S-72		リスト(5)	図中による

Note

Project Title

鋳南町 観光物産センター改修工事

Client 鋳南町
Architect NASCA
Engineer 円酒橋造設計
設備計画

Drawn by K. IKUTA
Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA
一級建築士 登録第 150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date 2025.02.07

Name of Drawing 図面リスト
Scale ー
Drawing No. A-00

設計概要

工事名	鋸南町観光物産センター改修工事	主要用途	複合用途・飲食店、物品販売業等
建築主	〒千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458 住所 鋸南町役場	TEL 0470(55) 4801	工事種別
			新築・増築・改築・移転・用途変更・大規模の修繕・大規模の模様替・その他(修繕)
建築場所	(地名番地) 千葉県安房郡鋸南町吉浜516-1、517-1 (住居表示)		工期
			2025.5～(予定)

敷地

都市計画区画	内・外市街化区画・市外化調整区画・その他()	開発許可(要・不要)	敷地面積 (令2条1項1号)	12,145 m ² (3680.3 坪)
用途地域	第1種低層住居専用地域・第2種低層住居専用地域・第1種中高層住居専用地域・第2種中高層住居専用地域 第1種住居・第2種住居・準住居・近隣商業・商業・準工業・工業・工業専用地域	指定なし	法42条2項等により敷地に算入しない面積	m ² (坪)
許容建蔽率	指定なし	% [(指定値) % %]	提供面積	
許容容積率	指定なし	% [(指定値) % %]	測量者	
日影規制	(建物高さが13mを超える場合は千葉県条例により規制あり) 有・無測定の高さ(平均地盤面より)m)時間	都市計画施設	敷地の状況(設計及び工事に影響する事項) 既存建物の有無・隣接地の状況・気候・環境条件etc	
防火地域	防火・準防火・法22条の地域指定なし	高度地区	道路・公園・緑地・河川 計画決定・事業決定・なし	
その他の地域、地区の指定	地区計画 [] 特別用途地区 [] 美観地区・風致地区・高度利用地区・特定街区 駐車場整備地区・緑地保全地区・生産緑地地区 その他 [6条指定区域内]	関連法規	道路幅員	
		バリアフリー法・建築物の耐震改修の促進に関する法律・エネルギーの使用の合理化に関する法律・省エネルギー法 福祉のまちづくり条例・消防法千葉県建築基準法施行条例	指導要項	

法的適用項目

建築許可・認定	総合設計・一団地の総合的計画・連担建築物設計 その他()	避難安全検証法	有・無全館・階 免除・緩和内容()	耐火性能検証法	有・無免除・緩和内容()
住宅性能評価	設計住宅性能評価 有・無 建設住宅性能評価 有・無	法務省令第40号及び告示基準の適用	有・無免除・緩和内容()	その他	()

構造・規模

構造の種類	SRC・RC・S・CFT・PC・CB・LGS・W その他()	構造の形式	ラーメン式・壁式・その他() [特殊工法 有・無 免震・制震・その他()]	地業	既製杭・場所打コンクリート杭・直接基礎 その他()
階数	既存棟 地上 1 階・地下 階・塔屋 階 増築棟 地上 1 階・地下 階・塔屋 階	耐火種別	耐火建築物・準耐火建築物・その他	増築予定	有・無

各高さ

建築物の高さ (令2条1項6号)	法的地盤面よりm	最高の高さ	法的地盤面よりm	軒高	法的地盤面よりm
前面道路の中心高と 法的地盤面の高さとの差	m	設計地盤面と 法的地盤面との差	m	主階の床高	設計地盤面よりm

主要面積 (建築基準法に関わる既存・解体・増築部分の面積)

	既存部分	解体の部分	増築の部分	合計		
建築面積	2,770.345 m ²	m ²	0 (ハ゜-ゴ゜うのため)m ²	m ²	建蔽率	(計画)(許容限度)
延べ面積	3,519.840 m ²	m ²	0 (ハ゜-ゴ゜うのため)m ²	m ²	容積率	(計画)(許容限度)

(既存部分内訳)

主要面積 (建築基準法に関わる申請・申請以外の面積)

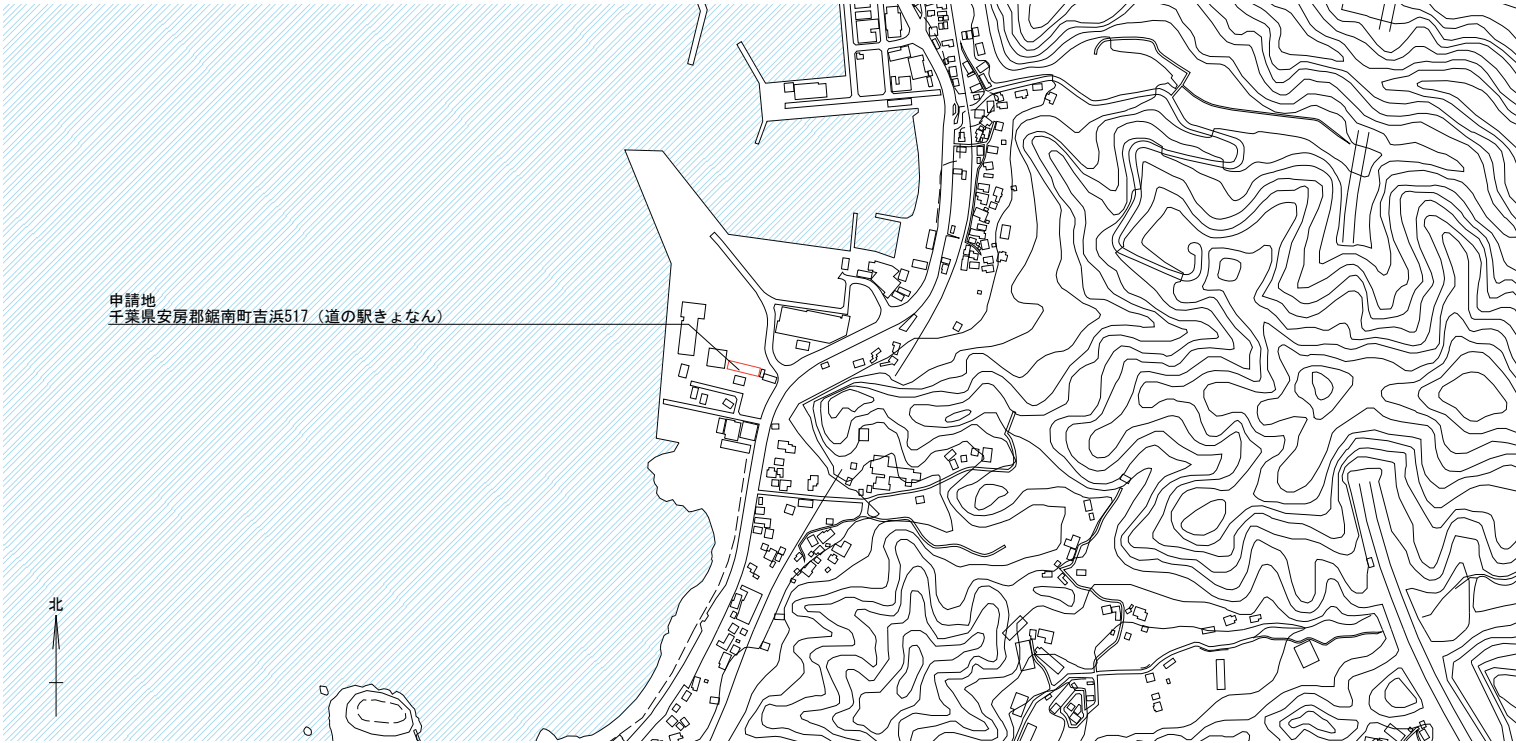
	申請部分	申請以外の部分		合計		
建築面積	0 (ハ゜-ゴ゜うのため)m ²	2,770.345 m ²		m ²	建蔽率	(計画)(許容限度)
延べ面積	0 (ハ゜-ゴ゜うのため)m ²	3,519.840 m ²		m ²	容積率	(計画)(許容限度)

収容数

(戸数・室数・収容人員・駐車台数・附置義務台数の計算等)

案内図

(S= 1/5000)



Note

Project Title

鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町

Architect NASCA

Engineer 円酒橋造設計

設備計画

Drawn by K. IKUTA

Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA

一級建築士 古谷誠章

国土交通大臣登録 第150727号

一級建築士事務所 有限会社ナスカ

東京都知事登録 第39348号

東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date 2025.02.07

Name of Drawing

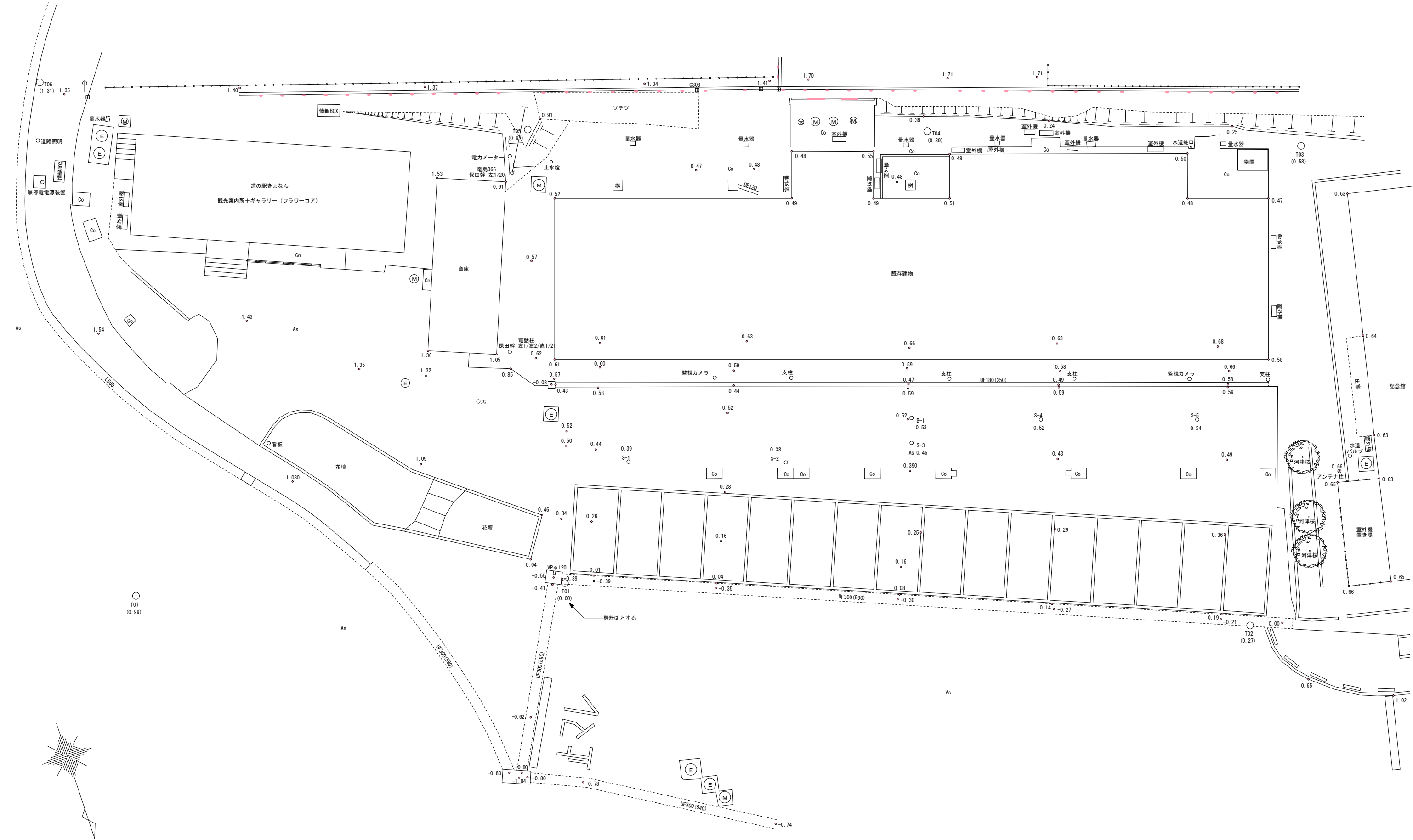
案内図・建築物概要

Scale

-

Drawing No.

A-01



Note	Project Title 鋳南町 観光物産センター改修工事	Client 鋳南町 Architect NASCA Engineer 円酒橋造設計 設備計画	Drawn by K. IKUTA Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA 一般建築士 古谷雄章 国土交通大臣登録 第150727号 一般建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第39348号 東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階	Date 2025.02.07	Name of Drawing 現況測量図 Scale 1/200 Drawing No. A-02
--------------------	---	--	---	-------------------------------	--

地名地番	千葉県安房郡鋸南町吉浜517（道の駅きよなん）		
用途	既存：文化交流センター（建築物）	増築棟：バーゴラ（工作物）	
敷地面積	12,145㎡		
道路種別	法42条1項1号道路		
隣接水路			
都市計画区域	☐ 指区域内 ☒ 区域外	☐ 市街化区域 ☐ 市街化調整区域 ☐ 準都市計画区域 ☐ 区域区分非設定	
用途地域	無し	防火対象物(消防法)	別表第1（16）項イ 複合用途防火対象物
防火地域	☐ 防火地域 ☐ 準防火地域 ☒ 指定なし		
22条指定区域	☒ 指定区域内 ☐ 指定なし	工場等計画書	☒ 届出不要
地区計画区域	☐ 区域内 ☐ 区域外	中高層建築物標識設置届	☒ 届出不要
宅地完成等規制区域	☐ 区域内 ☒ 区域外	共同住宅標識設置届	☒ 届出不要
屋外広告物規制区域	☐ 許可地域 ☐ 禁止地域 ☒ 区域外 ☐ 特別規制地域 ☐ 普通規制地域	大規模建築物届	☒ 届出不要
		駐車施設附置義務	☒ 届出不要
下水道処理区域	☒ 区域内 ☐ 区域外	申請前合議	☐ 風置法
			☐ 法42条第2項道路
風致区域	☐ 区域内 ☒ 区域外		
都市計画施設 市街地開発事業	☐ 都計法53条許可	千葉県福祉のまちづくり条例	☐ 特定公共施設新築届出書(500㎡以上の場合)
自然公園	☐ 普通地域 ☐ 第2種 ☐ 第3種 ☐ 区域外	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	☐ 特別特定建築物 ≥2,000㎡
特定施設届出(環境政策課)	☐ 騒音 ☐ 振動 ☐ 大気	省エネルギー法届出	☒ 届出不要(条件外) ☐ 届出必要 ≥300㎡
開発行為許可	☐ 開発行為許可・協議 ☐ 制限解除 ☐ 適合証明 ☐ 許可不要	建築物環境配慮計画書	☒ 届出不要 ☐ 届出必要 ≥2,000㎡
		乗り入れ工事申請書	☐ 届出不要
土地利用事業	☒ 鋸南町	道路工事承認申請書	☐ 届出不要
都計法建築許可	☐ 有 ☒ 無	土木工事施工承認申請書	☐ 届出不要
都計法60条承認	☐ 有 ☒ 無	水路占用許可	☐ 有 ☒ 無
土地区画整理施行地区	☐ 76条申請 ☒ 申請不要	かけ条例	かけ高さ>2m ☐ 有 ☒ 無
駐車場法	☐ 適応 ☒ 適応外	建設リサイクル法	☒ 有(工作物の解体工事又は新築工事500万円以上) ☐ 無

建築基準法

個別規定		対応	対応外	項目	法の適用	
一般項目	建築法53条		☐	建ぺい率	-	
	建築法52条		☐	容積率	-	
	建築法56条	☐		斜線制限	☐	道路斜線 ・勾配 ☐ 1.25 ☒ 1.5 ・緩和 ☐ 有 ☒ 無
					☐	隣接斜線 ・勾配 ☒ 1.25 ☐ 2.5 ・立上 ☒ 20m ☐ 31m ・緩和 ☐ 有 ☒ 無
防火項目	建築法56の2条	☐	☐	日影制限	☐	高さ>10m ☐ 軒高>7m 又は 階数>地上3階
					☐	・5m以内 ☐ 2h ☐ 3h ☐ 4h ☐ 5h ・10m以内 ☐ 1.5h ☐ 2h ☐ 2.5h ☐ 3h
					☐	・平均地盤面からの高さ ☐ 1.5m ☐ 4m ☐ 6.5m
	建築法24条		☐	木造特建外壁	☐	学校・集会所等 ☐ 車庫>50㎡ ☐ 共同住宅・倉庫 階数=2かつ >200㎡
	建築法26条		☐	防火壁	☐	高さ>13m ☐ 軒高>9m ☐ 延面積>1,000㎡ ☐ 延面積>3,000㎡
	建築法27条		☐	耐火・準耐火(特建)	☐	耐火 ☐ 準耐火
	建築法35条	☐		敷地内通路	☐	通路幅 ☒ ≥1.5m ☐ ≥3.0m
	建築法61.62条		☐	耐火・準耐火(地域)	☐	耐火 ☐ 準耐火
	建築法35の3条	☐		無窓主要構造部	☐	耐火 ☒ 不燃材料 ☐ A/20以上 ☐ 直径1m以内径、H 1.2m×W 0.75m
	建築令70条		☐	柱 防火被覆	☐	鉄骨造 かつ 階数≥3階
	建築令114条	☐	☐	界壁	☐	長屋・共同住宅
				防火上主要な間仕壁	☐	学校 ☐ 病院・児童福祉施設・ホテル・下宿・寄宿舎 ☐ マーケット ☐ 火気使用室
					☐	耐火(□耐力壁 ＊＊時間、□非耐力壁 1時間) □準耐火(□1時間 ☐ 45分 □材料準不燃)
	建築令112条	☐	☐	小屋裏隔壁	☐	建築面積>300㎡(小屋組木造)
				面積区画	☐	□主要構造部：耐火構造 区画面積≤1,500㎡ □準耐火構造 区画面積≤1,500㎡ □準耐火建築物(≥1h・不燃材料) 区画面積≤1,000㎡ □準耐火建築物(45分・外壁) 区画面積≤500㎡・防火上主要な間仕切
					☐	□≥11F
					☐	□地階 ☐ 3F ☐ 主要構造部：準耐火構造 □9項ただし書第1号による壁穴区画免除 条件1：避難階からその直上階又は直下階のみに通ずる吹抜・階段部分 条件2：防火区画内の全ての壁及び天井の地下及び仕上が不燃材料
	建築令22の3条	☐	☐	異種用途区画	☐	□法24条に準ずる □法27条に該当
				共同住宅遮音		
避難項目	建築令23条	☐	☐	階段	☐	屋内階段 有効幅≥ cm、蹴上≤ cm、踏面≤ cm、踊場位置≤ m 屋外階段 有効幅≥ cm、蹴上 cm、踏面≤ cm、踊場位置≤ m 機械室用 有効幅≥ cm、蹴上≤ cm、踏面≤ cm、踊場位置≤ m
					☐	□特殊建築物 □階数≥3F □採光無窓階 □延べ面積>1,000㎡ □階数<15 □準不燃 □可燃 □≤60 □≤40 □≤30 □≤20 □階数≥15 □準不燃 □可燃 □≤50 □≤40 □≤30 □≤20
	建築令120条		☐	直通階段までの歩行距離		

避難施設等	建基令121条	☐	2つ以上の直通階段	☐ 1号(集会所他) ☐ 2号(キャバレー) ☐ 3号(病院・児童福祉施設) ☐ 4号(旅館・共同住宅他) ☐ 6階以上に居室 ☐ 避難階直上階>200㎡(400㎡)、その他>100㎡(200㎡) 主要構造部不燃=(数値)	
		☐	重複距離	☐ 特殊建築物 ☐ 階数≧3F ☐ 採光無窓階 ☐ 延べ面積>1,000㎡ ☐ 階数<15 ☐ 準不燃 ☐ 可燃 ☐ ≦30 ☐ ≦25 ☐ ≦20 ☐ ≦15 ☐ 階数≧15 ☐ 準不燃 ☐ 可燃 ☐ ≦25 ☐ ≦20 ☐ ≦15 ☐ ≦10	
	建基令121条	☐	避難上有効なバルコニー等	☐ 避難上有効なバルコニー ☐ 屋外階段	
	建基令122条	☐	避難階段	☐ 避難階段 ☐ 特別避難階段 ☐ 15F以上 ☐ 5F以上 ☐ 82F以上 ☐ 83F以上	
	建基令124条	☐	物販店階段幅	☐ ≧1,500㎡	
	建基令125条	☐	避難階の歩行距離	☐ 特殊建築物 ☐ 階数≧3F ☐ 採光無窓階 ☐ 延べ面積>1,000㎡ ☐ 階段一出口 ☐ 準不燃 ☐ 可燃 ☐ ≦60 ☐ ≦50 ☐ ≦40 ☐ ≦30 ☐ 居室一出口 ☐ 準不燃 ☐ 可燃 ☐ ≦120 ☐ ≦100 ☐ ≦80 ☐ ≦60	
	建基令119条	☐	廊下	☐ 特殊建築物 ☐ 階数≧3F ☐ 採光無窓階 ☒ 延べ面積>1,000㎡	
			幅	☒ 病院患者用・共同住宅(>100㎡)共用 地上階居室>200㎡・地階居室>100㎡ ☐ 小学校～高等学校	両側居室≧2.3m・その他≧1.8m 両側居室≧1.6m・その他≧1.2m
				☐ メゾネット共同住宅 歩行距離≦40m	
	建基法28条	☐	居室の採光	☐ 幼稚園～高等学校 ☐ 大学等 ☐ 保育所 ☐ 病院 ☐ 寄宿舎・下宿 ☐ 児童福祉施設 ☐ 住宅 ☐ ≧1/5 ☐ ≧1/7(病室) ☐ ≧1/10(談話室・倶楽室)	
	☐	居室の換気	☒ 居室(既存)		
建基令116の2条	☐	排煙設備	☒ (建築物)特建≧500㎡ ☐ (建築物)階数≧3 かつ 延面積>500㎡ ☐ 無窓居室(1/50) ☐ 延べ面積>1,000㎡の建築物で居室>200㎡ ☐ 設置免除		
建基令126の4条	☐	非常用照明	☐ 特殊建築物 ☐ 階数≧3F ☐ 採光無窓階 ☐ 延べ面積>1,000㎡ ☐ 戸建住宅・共同住宅・病院(病室)・学校・体育館・開放通路 ☐ 避難階の居室(条件:採光有窓居室等) ☐ 避難階の直上階・直下階居室(条件:採光有窓居室等)		
建基令126の6条	☐	非常用出入口	☐ ≧3階 ☐ 非常用出入口 間隔≦40m ☐ 代替出入口 間隔≦10m		
建築設備等	建基令128の4条	☐	内装制限 ※改修部は外廊下のため 内装制限対象外	☐ 特殊建築物 ☐ 火気使用室 ☐ 無窓居室>50㎡ (天井高>6mを除く) ☐ 大規模建築物(☐ 階数≧3・延面積>500㎡、 ☐ 階数≧2・延面積>1,000㎡、 ☐ 階数≧1・延面積>200㎡(その他建築物) ・居室 ☐ 難燃 ☐ 準不燃 ・部分/通路/階段 ☐ 難燃 ☒ 準不燃	
	建基法33条	☐	避雷針設備	高さ≧20m	
	建基令28-35条	☐	便所	☐ 合併処理槽 ☐ 下水道 ☐ くみ取り ☐ 改良便槽	

消防法		個別規定	適応	適応外	項目
		消防令8条		○	令8区画
				○	無窓階の判定
			○		収容人数の算定
消防用設備等	消火	消防令10条	○ (既存部分)	○ (増築部)	消火器具
		消防令11条		○	屋内消火栓設備
		消防令12～18条		○	水噴霧消火設備
		消防令53条		○	特殊消火設備
		消防令19条		○	屋外消火栓設備
		消防令20条		○	動力消防ポンプ設備
	警報	消防令21条	○ (既存部分の内部)	○ (既存部分の外廊下+増築部)	自動火災報知設備
		消防令53条		○	ガス漏れ火災警報器
		消防令22条		○	漏電火災警報器
		消防令23条		○	消防機関への通報設備
		消防令24条		○	非常警報 (非常放送+ベル)
		避難	消防令25条		○
	消防令26条		○ (既存部分)	○ (増築部)	誘導灯
	消火活動	消防令26条	○ (既存部分)	○ (増築部)	誘導標識
消防令27条			○	消防用水	
消防令28条		○ (既存部分)	○ (増築部)	排煙設備	
	消防令28の2条		○	連結散水設備	

消火活動	消防令29条		☐	連絡送水管
	消防令29の2条		☐	非常用コンセント
	消防令47.48条		☐	防火管理者

千葉県建築基準法施行条例				
個別規定	対応	対応外	項目	
千葉県建築令23条		☐ (500㎡未満)	物品販売業を営む店舗等 敷地と道路との関係	
千葉県建築令24条		☐ (500㎡未満)	物品販売業を営む店舗等 前面空地	
千葉県建築令25条		☐ (500㎡未満)	物品販売業を営む店舗等 主要な出入口	
千葉県建築令26条		☐ (500㎡未満)	物品販売業を営む店舗等 通路	
千葉県建築令27条		☐	マーケットの出入口及び通路	
千葉県建築令30条		☐	ボイラー室等の区画等	

Note

Project Title

鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町
Architect NASCA
Engineer 円酒構造設計
設備計画

Drawn by K. IKUTA
Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA
一般建築士 宮谷謙平
国土交通大臣登録 第150727号
一般建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date 2025.02.07

Name of Drawing
法規チェックリスト
Scale -
Drawing No. A-03

[illegible]

Note
Project Title 鍛南町 観光物産センター改修工事
Client 鍛南町 Architect NASCA Engineer 円酒構造設計 設備計画
Drawn by K. IKUTA Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA 一級建築士 吉留謙幸 国土交通大臣登録 第150727号 一級建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第39348号 東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階
Name of Drawing 特記仕様書01 Scale A-04 Drawing No.

[illegible]

16
建具工事

1 見本の製作等
・特殊な建具の仮組（建具符号：- ）（表16.1.4）
2 アルミニウム製建具
外部に面する建具（表16.2.2）（表16.2.4）（表16.2.1）

種 別	耐風圧性	気密性	水密性	特見込み（mm）	遮断性	遮断性	施工箇所
・A種	S-4	※A-3	※W-4	※70			※図示
・B種	S-5	※A-4	※W-5	※75	T-1		※図示
・C種	S-6	A-4	W-5	100			

表面処理 ※B-1種 ・B-2種（・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー）（表14.2.1）
○シルバーマット仕上げ（皮膜9・塗装7μ）陽極酸化塗装検査合致
※特記無き限り既製品としての付属金物は導入される。
3 網戸
防虫網（表16.2.3）
網の種類 ※ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製 ・ステンレス製（SUS316）
形 式 ※外部可動式 ・固定式
4 鋼製建具
・簡易気密型ドアセットの適用は建具表による（表16.3.2）（表16.3.1）
・耐風圧性の適用は7μ既製品に準ずる
・特定防火設備の戸 ・適用あり
・外部仕上・水系シリケート塗装（タフマックス） 内部仕上：フタル酸ペイント、AEP
・防音性能：A-10に示す性能が確保されていることを確認すること
5 鋼製軽量建具
簡易気密型ドアセットの適用は建具表による（表16.4.2）
6 ステンレス製建具
簡易気密型ドアセットの適用は建具表による
耐風圧性の適用は建具表による
表面仕上げ ※HL程度 ・鏡面仕上げ ・バイブレーション（表16.5.4）
曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ（補強あり）（表16.5.5）
特定防火設備の戸 ・適用あり（表16.5.1）
7 木製建具
・図示（建具表による）（表16.6.2）
かまち戸の樹種 かまち（集成材）（表16.6.2）
ふすまの上張り（表16.6.3）
※新鳥の子又はビニル紙程度（押入等の裏面は除く） ・鳥の子
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量（表16.6.2）
※規制対象外 ・第三種
・ポリカーボネート中空板（ツインカーボタフネス相当）
・木枠塗装、金物共建具工事とする。
・製作図を作成し、木工、塗装、金物等の異業種を取りまとめる能力のある製作所とする。
適定にあたってはあらかじめ監理者の承諾を得ること。
・木部ガラス廻りのコーキングはシリコン系とする。（表16.3.6）（表16.4.6）（表16.7.4）
⑧建具用金物
・マスターキー ※製作する
9 自動ドア開閉装置
・パニックオープンドア仕様とする
10 閉閉式上吊り引戸装置
品質規格 ※標仕表16.9.1による
・製造所標準仕様による
11 重量シャッター
シャッターの種類
・一般重量シャッター 耐風圧性能（ ）N/m²
・外壁用防火シャッター 耐風圧性能（ ）N/m²
・屋内用防火シャッター ケス、スリット、溶融亜鉛付帯鋼の上、フタル酸ペイント現場塗装
その他の金属部は錆止め塗料1回塗りの上、フタル酸ペイント現場塗装
・屋内用防煙シャッター
開閉機能 ※上部電動式（手動併用） ・上部手動式（表16.10.2）（表16.10.1）
縦方立 ※シャッター運動昇降方立 ※常時固定方立
危害防止機構
※障害物感知装置（自動閉鎖型）
一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない（表16.10.2）
⑫軽量シャッター
開閉形式 ※手動式 ・上部電動式（手動併用）（表16.11.2）（表16.11.1）
スラット 材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ○カラー鋼板 ・SUS ・AL（表16.11.3）
形状 ※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 ・パイプ式（表16.11.4）
ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304（厚さ1.5mm） ○AL（表16.11.2）
耐風圧性能（ ）N/m²
13 防火スクリーン
・防火・防煙スクリーン
14 ガラス
・板ガラスの種類、厚さ等は建具表による
・複層ガラス：乾燥剤入りガラスは黒色とする。
着着シール部が日光に露出する場合はシリコンペアを使用すること（表16.13.2）
・ガラスブロック（表16.13.5）

表面形状	呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色調	防火性能
・正方形	・115	・60	※クリア	※無し
・長方形			・フロスト	・有り

・ファイヤーテンバガラス
15 ガラス留め材及び溝
ガラス留め材（表16.13.2）（表9.6.1）

建具の種類	材 種
アルミニウム製	※シーリング材 二液性
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材 二液性
木製	※シーリング材 一液性

防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能を有するものとする。
板ガラスをはめ込む溝の大きさ（表16.13.3）
標仕16.13.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は（社）日本建築学会 JASS 17ガラス工事「3.1納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を 監督職員に提出する
16 ガラス用フィルム

名 称	種 類	張り面	性能値
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・外張り	飛散防止率 DI
・GF202ハードコート/サンゲツ同等品			
・フタガサ「333」(333-8711)/住友3M		内張り	同上

品質 JIS A 5759による
・施工箇所は建具表による
17 ポリカーボネート
・木製建具用 ・4.5m/m 中空板（タフネス AGO相当とする）
・外部建具用 ・40m/m 中空板
18 トップライト
・網入りガラス ・煙感知器連動
・オペレーター：隠蔽タイプ
19 トップライト兼ルーフファン
・網入りガラス ・煙感知器連動 ・サーモ感知タイプ
・オペレーター：隠蔽タイプ

17
カーテン・ウォール工事

1 メタルカーテンウォール
設計図書による規定の他、特記無き事項は（社）日本建築学会JASS14による。
カーテンウォール材料の種類（表17.2.2）

種 類	規格等
※アルミニウム製	※標仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による

カーテンウォール方式
・方立方式
・バックマリオン方式（・単純2辺支持構法 ・SSG構法）
・スパンドレル方式
・パネル方式
・小型パネル組み合わせ方式（・ノックダウン方式 ・ユニット方式）
シーリング材及びガラス取付け材料（表9.6.2）（表17.2.2）（表9.6.1）
下記以外は標仕表9.6.1による

被着体の組合せ		シーリング材の種類	
記 号	主成分による区分	耐久性による区分	
金属	ガラス		
	石、タイル		
ガラス	ガラス		

構造用ガasket ※適用しない（表17.2.2）
・適用する（施工箇所：図示）（表17.2.2）
断熱材 ※適用しない（種類： 厚さ（mm）： 施工箇所※図示）（表17.2.2）
製品の寸法許容差 ※標仕表17.2.1による（表17.2.3）（表17.2.1）
・製造所標準製作規定寸法許容差による
アルミニウムの表面処理（表17.2.3）（表14.2.1）

種 別	色 彩 等	
・A-1種	・B-1種	無着色
・A-2種	・B-2種	※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー ・
・着色塗膜	塗装材料（ ）	焼付け方法（ ）コート（ ）ベーク

耐風圧性能（表17.1.3）
性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧 N/m²以上及び負圧 N/m²以上に対して安全であること。
主要部材のたわみ

支点間距離（h）	たわみ量	状 態
※4m以下	※±（1/150）×h	※各部の破損、残留変形
	かつ絶対量20mm以下	有害な変形が起こらないこと

耐震性能（表17.1.3）
設計用震度 水平方向（K_h） ※1.0 ・
垂直方向（K_v） ※0.5 ・

建物の構造種別	層間変位量（h=支点間距離）	状 態
鉄骨造	※±（1/100）×h以上	※部材の脱落、ガラスの破損及び
		主要部材に有害な歪みが起こら
鉄筋コンクリート造	※±（1/200）×h以上	ない
鉄骨鉄筋コンクリート造	※±（1/200）×h以上	シーリングは補修程度

水密性 ・W-4 ・W-5 ・
気密性 ・A-3 ・A-4 ・
耐火性能 ※適用しない ・適用する（ 時間、施工箇所：図示）
映像調整 ※行わない ・行う（建具表による）
製造所 性能等の確認できる資料を提出し監督職員の承諾を受ける
2 PCカーテンウォール
設計図書による規定の他、特記無き事項は（社）日本建築学会JASS 14による。
コンクリートの種類及び品質（表17.3.2）（表17.3.2）
※標仕17.3.2による
・下表による。ただし、下表以外は標仕17.3.2による。

コンクリートの種類	設計基準強度（Fc）	所要スランプ（cm）
鉄筋	※SD295A	

取付け用金物の表面処理（鉄の亜鉛めっき）及び材質（表14.2.2）（表14.2.2）

金物種類及び部位	内 部	外 部
PC版打込み金物	※E種 ・	※A種 ・
PC版打込み取付けボルト	※E種 ・	※ステンレスボルト
2次ファスナー	※E種 ・	※A種 ・
取付けボルト	※E種 ・	※A種 ・
レベル調整ボルト	※E種 ・	※A種 ・
		・

上記以外はカーテンウォール製作所の仕様による
シーリング材料（表9.6.2）（表17.3.2）（表9.6.1）
下記以外は標仕表9.6.1による

シーリング材の種類			
施工箇所	記 号	主成分による区分	耐久性による区分
カーテンウォール板間目地			

断熱材 ※適用しない（種類： 厚さ（mm）： 施工箇所 ※図示）（表17.3.3）（表17.3.1）
製品の寸法許容差 ※標仕表17.3.1による（表17.3.3）（表17.3.1）
・製造所標準製作規定寸法許容差による
表面仕上げ（ ）
耐火材料

施工部位	種 別	規格等
・ファスナー部		
・取付けブラケット		
・パネル目地部		
・層間ふさぎ		

耐風圧性能（表17.1.3）
性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧 N/m²以上及び負圧 N/m²以上に対して安全であること。
耐震性能（表17.1.3）
設計用震度 水平方向（K_h） ※1.0 ・
垂直方向（K_v） ※0.5 ・

建物の構造種別	層間変位量（h=支点間距離）	状 態
鉄骨造	※±（1/100）×h以上	※部材が損傷せず、破損脱落も
		しない。
鉄筋コンクリート造	※±（1/200）×h以上	ガラス等の破損もない
鉄骨鉄筋コンクリート造		シーリングは補修程度

18
塗装工事

①材料
塗料のMSDS（Material Safety Data Sheet）を提出し、管理者の承諾を受けること。（表18.1.3）
※低VOC塗料を使用する
建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外 ・第三種
重鉛めっき面の系地ごしらえの種類（表18.2.4）（表18.2.3）（表18.3.4）

種 別	施工部位及び塗料種別
A種	鋼製の建具及び、2液形ポリウレタンエナメル塗り、常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗りの場合
B種	A種、C種以外
C種	下塗りに変成エポキシ樹脂塗料50μを二度塗りを塗装する場合

せっこうボード及びその他のボード面の系地ごしらえの種類（表18.2.7）（表18.2.7）
種別 ※A種 ・B種（施工箇所： ）
材 質 ウレタン樹脂系塗料（※標準色 ・ ）
仕上種別 ※平滑仕上げ ・防汚仕上げ
塗布量 プライマー塗りのうえ主剤2回塗りとし、総塗布量は0.5kg/m²以上とする
②鉄骨面
屋外（※A種 JIS K5674）
屋内（※B種 JIS K5621）
耐火塗料：下塗り（変成エポキシ樹脂系錆止塗料）+中塗り（ベースコート S605）
+上塗り（トップシール上塗り塗料）
③金物工事 屋外・屋内 重鉛ドブづけ
・建具工事 SD タフジック 11の上、水系シリケート塗装
④内・外部木部面 水性シリコン系木材保護塗料 S-100（住友林業）同等品以上
⑤内部鉄部面： ・フタル酸ペイント ・リン酸処理仕上 ○SOP
⑥内部壁：○アクリルエマルジョンペイント ・水性多形模様塗装（ドゥカーレ、ペルラージュ相当品）
19 内装工事
①接着剤
塗料のMSDS（Material Safety Data Sheet）を提出し、監理者の承諾を受けること。（表19.2.2）（表19.3.3）
※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。
ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外 ・第三種
※低VOC接着剤を使用する事。
2 ビニル床シート張り

種 類	JISの記号	色 柄	厚さ（mm）	仕上記号
※発泡層のないもの	※NC ・	※無地 ・マーブル柄	※2.5	
・発泡層のあるもの		※柄物 ・無地		
・オレフィン系		※柄物 ・無地	・2.5	
○マーモリウム（forbo）		※柄物 ・無地	○2.5	

工法 ※熱溶接工法 ・突付け（施工箇所： ）（表19.2.3）
3 ビニル床タイル張り

種 類	JISの記号	厚さ（mm）	備 考
※コンポジションビニル床タイル（半硬質）	CT	※2	
・コンポジションビニル床タイル（軟質）	CTS		
○コルクタイル（特殊ワックス仕上）		○10.0	【※11-1参照】
○ボロン		○4.0	【※11-1参照】

4 帯電防止床タイル張り

種 類	厚さ（mm）	性 能
・コンポジションビニル床タイル	※2 ・	体積抵抗値（JIS K 6911による）
・ホモジニアスピニル床タイル	※4.0又は4.5	1.0X10 ⁹ Ω以下、または、
・		漏えい抵抗値（JIS A 1454による）
・		1.0X10 ¹⁰ Ω未満

5 ビニル幅木
高さ（mm） ※60 ・75（表19.2.2）
6 カーベット敷き
・縫じゅうたん（表19.3.3.4）（表19.3.1.2）

種 別	バイル形状	色柄等	備 考
A種	・カットバイル	※無地	
B種	・ループバイル	・柄物（標準品）	
C種	・カット、ループバイル併用	・	

耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・
・タフテッドカーベット（表19.3.3.4）（表19.3.2）

バイル形状	バイル長（mm）	工 法	備 考
・カットバイル	※5〜7 ・	※全面接着工法	
・ループバイル	※4〜6 ・	・グリッター工法	
・カット、ループ併用			

耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・
7 合成樹脂塗床
○タイルカーベット（表19.3.3）（表19.3.2）

バイル形状	種 類	寸法（mm）	総厚さ（mm）	備 考
※ループバイル	※第一種	※500×500	※7.0	図示による
	・第二種			
・カットバイル			・8.7	
・カット、ループ併用				

耐電性 ※人体帯電圧3kV以下（フリーアクセスフロア敷設範囲）（表19.4.2.3）（表19.4.1〜7）
種 別 仕上仕の種類
○防塵塗料（リキッド・ナ・USA/ABC商会） ※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ
↑（酸塩素系）表面強化材 仕上げ記号：
○無溶剤系エポキシ樹脂塗床材 ※溶膜流し膜べ仕上げ
・厚膜流し膜べ仕上げ（※平滑 ・防汚）
・樹脂モルタル仕上げ（※平滑 ・防汚）
仕上げ記号：
・防汚工法 厚3.0mm
ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量（表19.4.2）（表19.4.2）
※規制対象外 ・第三種

種 別	樹 種	工 法	仕上仕塗装等 備 考
・天然木化粧複合フローリング W=110、t=21突板厚板6mm	※なら	※釘止め工法（C種）	・グルー染色剤（工場塗装）
・天然木化粧複合フローリング w=120、t=18突板厚板 6m/m	・かば	同上	同上
○体育館既存フローリング			既存図による

ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種（表19.5.2）

9 アルミ金属マット
10 ポリスチレンフォーム床下地材
11 ビニルマット
12 軽量スラブ嵩上げ材
⑬せっこうボード
その他のボード張り

種 類	JISの記号	厚さ（mm）、規格等
○硬質木モセメント板	HW	○15 ・20 ・25 ・
・普通木モセメント板	NW	○15 ・20 ・25 ・
・硬質木片セメント板	NF	○15 ・20 ・25 ・
・けい酸カルシウム板	0.8FK	タイプ2（無石棉）（-6 ・8 ・）
・化粧けい酸カルシウム板		○S ポリエチレン不燃化粧板900×2400 アイカ ハイボード不燃相当
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ（※9（不燃）・12 ・） ・凹凸タイプ（※12（不燃）・15・19・）
・せっこうボード	GB-R	※12.5（不燃） ・9.5（準不燃）
・不燃積層せっこうボード	GB-NC	9.5（不燃） 化粧板（下地張り用） 化粧板（トラバーチン模様）
・シーリングせっこうボード	GB-S	12.5（不燃）
・強化せっこうボード	GB-F	12.5（不燃） 15.0（不燃） 21.0
・せっこうラスボード	GB-L	9.5
・化粧せっこうボード	GB-D	12.5（不燃）幅440mm程度 模様（※径目 ・板目） 専用下地材付き（木目）
・普通合板（難燃処理）		・生地、透明塗料塗り（ラワン合板程度） ・不透明塗料塗り（しな合板程度）
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による 厚さ1.2
・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	○G ・素地MDF（RS）化粧MDF（・DV・D0・PC） ・3 ・7 ・9 ・12 ・
・単板張り		○G ・無研磨板VN ・研磨板VS ・10 ・12 ・15 ・18 ・
・パーティクルボード		○G ・素地 ・RN-HB ・RS-HB ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
・ハードボード（素地）	HB	
・フレキシブルボード	IB	○G ・6 ・8
・有孔合板		・メッシュ裏打ち ・9 ・6
・耐火遮音壁【※19-3参照】		
・耐水合板		○12

合板類、繊維板、及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外 ・第三種
⑭軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材（表19.7.2）（表9.6.1）

※適用する ・適用しない（表19.7.1）		
種 類	JISの記号	厚さ（mm）
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25 ・50
・グラスウール吸音ボード24K ガラスクロス顔紙貼、ガラスクロス特注色	GW-B	※25 ・
・ポリウール25mm、32kg/m ² ＋ガラスクロス104g/m ² （株）		仕上記号：
○岩綿吸音板 t=9（捨貼りPB9.5） ・工場塗装（特注色）		仕上記号：
○ダイケン ダイロートンニューギンガ		仕上記号：
・布張り吸音材 川島織物 FAB-ACE 不燃認定品 布地 Ace Wall NeoA ムーニアA相当		仕上記号：
・有孔プラスチックボード（角孔t=9.5）不燃紙裏打ち		仕上記号：
・有孔シナペーパー（t=9.0 ・t=12.0） 穴サイズは図による 寒冷紗裏打ち		仕上記号：

（表19.8.2）

施工箇所	壁紙の種類				防火性能	備 考
	紙	繊維（織物）	その他（ビニル）	提示板用クロス		
	・	・	・	○	・不燃・準不燃・難燃	サンゲツ サフターム ベンシック同等品
	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	

素地ごしらえ（表18.2.4）（表18.2.7）
モルタル、プaster面 ※B種 ・A種（施工箇所： ）
せっこうボード面 ※B種 ・A種（施工箇所： ）
壁紙のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種（表19.8.2）
（表19.9.2.3）

種 類	施工箇所	厚さ（mm）	品質等
○押出法 ポリスチレンフォーム 保温板	※2種b （外壁に面する壁）	※25 ・	※ノンフロンのもの ⑬ ・特定フロンを 使用しないもの
※3種b	・接地部分（スラブ下）	※30 ・	
○現場発泡断熱材（ウレタン吹付け） （熱伝導率：0.032W/m・K）	・断熱材補修部分		※ノンフロンのもの ⑬ ・特定フロンを 使用しないもの 難燃性※3級 ・2級 ・難燃材料相当品
・断熱材兼用型特 ・木質系 ・コンクリート系 ・プラスチック系	※一般部 ・床下	※30 ・25	※壁（図示の範囲）※40以下 断熱抵抗 ＝厚さ/熱伝導率 ＝0.676以上 （m ² ・k/w） 製造所 建設技術評価「建築物の断熱材兼用型特工法の開発」において、評価を取得したもの

ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの放散量
※規制対象外 ・第三種
○ロックウール吹付（B棟外壁）
○グラスウール【※19-4参照】
市販品

材 質	表面仕上げ	性 能	幅（mm）	備 考
※アルミニウム製	※焼付け塗装品	準不燃品	※200 ・100	回り縁は隠付きとし、製造所の標準品とする。
・硬質塩化ビニル	※塗装品 ・木目調		※300 ・100	

Note

Project Title

館南町 観光物産センター改修工事

Client

館南町

Architect

NASCA

Engineer

円酒構造設計
設計計画

Drawn by

K. IKUTA

Checked by

N. FURUYA T. KIKKAWA

一般建築士 古谷謙一
国土交通大臣登録 第150727号
一般建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Name of Drawing

特記仕様書03

Scale

-

Drawing No.

A-06

20

ユニット及びその他の工事

1

フリーアクセスフロア

(20.2.2)

施工箇所

構法

仕上り高
(mm)

適用地震時
水平力

耐荷重性能

表面仕上げ材

備考

図示

・パネル構法
・溝構法

・1.0G
・0.6G

・3,000N
・5,000N

・帯電防止床タイル
・タイルカーベツト

・パネル構法
・溝構法

・1.0G
・0.6G

・3,000N
・5,000N

・帯電防止床タイル
・タイルカーベツト

・パネル構法
・溝構法

・1.0G
・0.6G

・3,000N
・5,000N

・帯電防止床タイル
・タイルカーベツト

耐震性能5,000Nについては、平成元年建設省告示第1322号「耐震性フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したものは同等級とする。

表面仕上げ材の品質・規格等は、19室内装工事によるスロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・図示 コンセント等の取付け対応 ※製造所の標準仕様（コンセント本体は別途設備工事） コンセントの箇所数は図示 配線用取り出しパネル 配線取出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口 1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ※20～30% ・空調用吹き出しパネル ※無し ・有リ（※固定式 ・可変式 ：施工箇所は図示） ・底床型鋼製床下地（三洋工業スリーベースS61形相当品） 耐荷重300kg/m²

○樹脂調整東（フクビ化学工業）

(20.2.3)

構造形式

パネル部の
総厚さ（mm）

表面材種
厚さ（mm）

表面仕上げ

遮音性能

防火性能

・スタッド式
・スタッドパネル式
・パネル式

-

※鋼板
（※0.6 ・0.8）

※メラミン樹脂又は
アクリル樹脂焼付け

・あり
（ ）
・なし

・あり
・なし

(20.2.4)

遮音性能

厚さ（mm）

表面材

表面仕上げ

操作方法

・一般タイプ

50

※鋼板
・シナ

・焼付け塗装
・染色クリア

・手動式
・部分電動式

・電動式

・遮音タイプ
（40db以上）

100

※鋼板
・壁紙張り

・焼付け塗装
・壁紙張り

・手動式
・部分電動式

・電動式

表面仕上げの壁紙張りの品質は19室内装工事による遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する

表面仕上げ材 ※メラミンソリッドパネルt13足形状 ※サポート（SUS HL）

(20.2.5)

トイレブース
シャワーブース

(20.2.6)

階段滑止め

(20.2.7)

階段手すり

(20.2.8)

黒板及び
ホワイトボード

(20.2.9)

鏡

(20.2.10)

衝突防止表示

(20.2.12)

ブラインド

(20.2.13)

ロールスクリーン

(20.2.14)

カーテン

14

カーテンレール

15

ブラインドボックス
及び
カーテンボックス

16

耐震スリット

17

止水板

18

屋上丸環

19

点検口

20

鋼製書架及び物品棚

21

かざ箱

22

コナガード

23

流し台ユニット

24

屋内掲示板

25

EV

26

防煙垂れ壁

27

エキスパンション
・ジョイント金物

28

サイン

29

製作家具

30

消火器BOX

31

ロールバックチェア

32

吊バトン

33

映写スクリーン

34

視覚障害者用
床タイル
（誘導用及び
注意喚起用床材）

35

定礎

36

フェンス
（外構）

(20.2.14)

材質 ※アルミニウム製 ・ステンレス製
形式 ・片引き ・引分け（※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする）

・市販品（アルミニウム製 押出し型材）
溝幅×深さ（mm） ・90×150 ・120×80 ・120×150 ・150×80 ※200×100
色彩 ※B-1 ・B-2（※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー）
・図示

方向

タイプ

耐火性能

防水性能

・垂直方向
・水平方向

※完全（全貫通型）スリット

・耐火型
・非耐火型

・有り
・無し

目地

内壁（幅×深さ）

外壁（幅×深さ）

目地材

シーリング材（見え掛かりのみ）

シーリング材（内外とも）

目地寸法（mm）

※20×10 ・

※20×10 ・

形状

据置式

壁張り式（タイキ式防水の仕様による）

差込式

寸法

製造所

材質：SUS304-100φ 数量：

・天井：アルミニウム製 450角 細目地タイプ
・壁：アルミニウム製 600角 目地タイプ
数量・建具表に記載されている数量による
・床：SUS製 450角 細目地タイプ

種類

規格等

JISによる種類

・鋼製書架
・鋼製物品棚

JIS S 1039の規格による

・1種 ・2種 ・3種
・4種 ・5種 ・6種

市販品

形式 ・30組用 ・60組用 ・120組用 ・1箇所（A棟事務室設置）
※図示 金型押し出しJMS'ン'（東京総合化成成品）
・ABC商会

種類

寸法（L＝ mm）

適用内容

規格・品質等

・洗し台
・コンロ台
・つり戸棚
・水切り棚

◎300 ・1200 ・1500
※600 ・700 ・ バックガード ※有り
※1200 ・900 ・600
※1200 ・900

トラップ付き
※サンウエーブ
※サウンウェーブ
・
ステンレス製 ※1段式 ※市販品

・
・
・
・

・図示による
枠の材質 ※アルミニウム製
・st-PL W1200×H2350（SD12内組み込み）
表面の材質 ・シナベニア積貼りt=9の上、壁面用クロス貼（SG-1504/'ン'グ）
・プルテンボード（ピゾン）

○図示による

・固定式

材質

厚さ（mm）

高さ（mm）

備考

※網入り磨板ガラス
・網入り磨板ガラス

※6.8
・

※500
・

アルミ製枠付き

・可動式

種類

材質

高さ（mm）

備考

・垂直降下式
（巻取り型）

※不燃布
（不燃認定品）

※500
・1650
・

ガイドレール
※固定式（壁埋込型）
・可動式（天井収納型）

・回転降下式

鋼板製又はアルミ製

※500
・800

表面仕上げ
※天井材張り
・

降下機構 煙感知器連動及び手动開放装置（埋込型）

材質 ・アルミ ○ステンレス ○クロロブレングム
クリアランス ・50 ○90 ・150
耐火性能 ○有り（ ） ・無し
防水型 ※外部 適用する ※内部 適用しない

○設計より製作用NCデータを作成する能力を有する製作者を選定する。
○グラフィックデザイナー選定は監理者の承認を得て決定し、グラフィックデータ製作費は60万程度見込むこと。

工法：
○図示による

○家具図による
・材料・形状・寸法 ※図示
・ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種
※液状製品 MSDS（〒1774-7717）を提出し、監理者の承諾を受けること。
※低VOC製品を使用する
※製品の梱包は屋外にて開封し、室内へ搬入すること

○製造所：本工事、金物工事、塗装工事などの異業種について総合的な家具製作園を作成し工場をとりまとめる能力を有する製作所とする。選定にあたってはあらかじめ名簿を提出し、監理者の承認を受ける。

・埋込型・型式：st焼付塗装 UFB/3S/2401/union相当
・型式：スチール焼付塗装

・図示による

・図示による ・電動式

・スクリーン手動：貸会議室 サイズ120インチ 2438×1829×1箇所
・スクリーンボックス：150×150×2800

(19.2.2)

ブロックパターンはJIS T 9251による
屋 内 ※塩化ビニル製 ・磁器又はせつ器質タイル（※300 ・ ）
・ステンレス鉄タイプ
屋 外 ※レジンコンクリート製 ・磁器又はせつ器質タイル（※300 ・ ）
・ステンレス鉄タイプ UNION/UZ00-01-023)

SUS パイブレーション t=2.3 角出し曲げ加工 W=1800 H=75 D=75 /文字：シルク印刷（2色刷）

・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・図示による
・樹脂塗装メッシュフェンス

37

屋外掲示板
（外構）

38

車止め支柱
（外構）

39

景石

40

地先境界

41

引込柱

42

排気塔

43

樹脂入り白黒パネル

44

郵便ポスト

45

冷蔵ショーケース

46

テント膜

47

前輪ラック

照明器具 ※有り ・無し
施錠 ※有り ・無し
製造所

※ステンレス製（上下式鎮内蔵型） 径114.3mm t=2.5mm H=GL+700mm
※スプリング付 ・スプリング無し

・コンクリート製 ・石製
（コンクリートベンチ）
○コンクリート製 ○SUS

・H鋼 200×200 H=GL+6000 溶融亜鉛メッキドブづけのヤリリ酸処理仕上

・断熱

[illegible]

外部仕上表（既存棟）

部位	箇所	記号	下地	仕上	備考
壁	外壁1	OW-1	既存コンクリート	モルタル補修	
	外壁2	OW-2	既存木架構	水性シリコン系木材保護塗料「S-100同等品以上」仕上	暖簾・ガルバリウム軒とい(タニタハウジング同等品以上)
	外壁3	OW-3	既存木下地	有孔フレキシブル板(チヨダセラフレキ 同等品)t6の上 木材保護塗料仕上げ(オスカカラー ウッドステインプロテクター同等品)	既存木柱と同色仕上げとする
軒天	軒天井1	OC-1	既存野地板	水性シリコン系木材保護塗料「S-100同等品以上」仕上	既存木構造体現し部は水性シリコン系木材保護塗料「S-100同等品以上」とする
	軒天井2	OC-2	既存下地	ケイカル板t6の上EP仕上(張替え)	

内部仕上表

場所	室名	居室 (該当するものに●印) (無窓居室は○印)	天井高	床			巾木		壁				廻縁		天井			内装制限	備考	
				記号	仕上	下地	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	下地	内装制限	記号	仕上	記号			仕上
既存棟	廊下		平均OH=3015	-	-	既存残置	-	既存残置	W1	木毛セメント板t15の上EP仕上	既存木下地の上、防水紙 (一部がませ材)	-	-	-	-	C1	木材保護塗料仕上 (キシラデコール同等品以上)	既存野地板	-	既存木構造体現し部は水性シリコン系木材保護塗料「S-100同等品以上」仕上とする

外部仕上表（新築棟）

部位	箇所	記号	下地	仕上	備考
床	床	OF-1	傾斜プレート+樹脂束マルチポスト φ100@450+木根太(セランガンパツ) 30×90@450	セランガンパツ 20×90(水性シリコン系木材保護塗料「S-100同等品以上」仕上)	ブランコ (YAERS) 同等品以上)
柱・梁	柱・梁	OW-4	木架構	AAC薬剤注入の上、水性シリコン系木材保護塗料「S-100同等品以上」仕上、木の小口には胡粉塗装(リキベックス同等品以上)	
	柱脚	OW-5	コンクリート	WS疎水材(ランデックスコート同等品以上)	
軒天	軒天井1	OC-3	木架構+金物	ワイヤー開閉式シェード (BXテンパル/ソラカゼ2.0同等品以上)	
	軒天井2	OC-4	木架構	SUSワイヤーΦ6 @900	X4～5中間部：ステンレスパイプΦ32 防錆加工 (DE6)

共通事項

		認定番号	凡例	
■内外装工事	・特記無き限り、見えがかり鉄部(構造体)は、現場にてSOP仕上げとする。 ・特記無き限り外部木部は、木材保護塗料仕上とする。 ・遮音用に使用するグラスウールは24kgとし、グラスウールボードの密度は32kgとする。 ・出隅部にて塗り分けの場合は、面内5mmにてテープ貼りの上、塗り分けとする。 ・特記無き限り、フレキシブルボード・ケイカル板仕上は目透かし貼りとする。 ・張天井下地は、特記を除き軽量鉄骨(LGS)下地、(軒天井はLGS耐風圧下地)とする。 ・間仕切壁下地は、特記を除きLGS下地とし、防火区画を除き天井迄仕上げるものとする。 ・防火区画壁となる間仕切壁は、スラブ～スラブとする。(防火シャッター上部壁含む) ・特記無き限り、異種の床仕上げ見切りについてはSUS-FB-6×15とする。	9.5 t 石膏ボード	不燃 NM-0441同等 (平成12年建告第1400号) 略号	■塗装・仕上の略号
		9.5 t 石膏ボード	準不燃 QM-9828同等 (平成12年建告第1401号) 不 内装制限：仕上不燃	SOP 合成樹脂調合ペイント塗り HL ヘアライン
		12.5 t 石膏ボード	不燃 NM-8619同等 (平成12年建告第1400号) 準 内装制限：仕上準不燃	UE 2液形シリケート珪藻土塗り BF バフ
		12.5 t 強化石膏ボード	不燃 NM-8615同等 (平成12年建告第1400号) 不 内装制限：内装不燃(下地共)	FUE 常温乾燥形ふっ素樹脂珪藻土塗り PHL バイブレーション
		9.5 t 化粧石膏ボード	不燃 NM-0128同等 (平成12年建告第1400号) 準 内装制限：内装準不燃(下地共)	AEP(EP)合成樹脂珪藻土ペイント塗り SSE エッチング
		9.5 t 防水石膏ボード	準不燃 QM-9826同等 (平成12年建告第1401号)	EP-G つや有り合成樹脂珪藻土ペイント塗り SSB ショットブラスト
		12.5 t 防水石膏ボード	不燃 NM-9639同等 (平成12年建告第1400号)	1-UC 1液形油変性シリケート珪藻土塗り CL グリッドカー塗り
		5 t 以上 繊維混入ケイ酸カルシウム板	不燃 NM-9029同等 (平成12年建告第1400号)	■材質の略号
		グラスウール吸音板	不燃 平成12年建告第1400号	St スチール製 SUS ステンレス製 AL アルミ製 W 木製
		塗料塗装	準不燃 QM-9816同等	■建具の略号
		塗料塗装	不燃 NM-8585同等	SD スチール製扉 SS スチール製シャッター SCW スチール製カーテンウォール
		12t ロックウール吸音板	不燃 NM-8599同等 (平成12年建告第1400号)	SSD ステンレス製扉 SSS ステンレス製シャッター ACW アルミ製カーテンウォール
		12t ロックウール吸音板	準不燃 QM-9817同等 (平成12年建告第1401号)	AD アルミ製扉 SP スチール製バイブシャッター GCW ガラス製カーテンウォール
		フレキシブルボード	不燃 NM-8576同等 (平成12年建告第1400号)	WD 木製扉 SSP ステンレス製バイブシャッター SG スチール製ガラリ
		下地塗装用天然紙	不燃 NM-0224同等 (平成12年建告第1400号)	LSD スチール製軽量扉 STS シートシャッター AG アルミ製ガラリ
		木毛セメント板	不燃 NM-0234	SW スチール製窓 PT パーティション WG 木製ガラリ
ビニルクロス	不燃 NM-3911同等	SSW ステンレス製窓 F 襖 AW アルミ製窓		
可とう形外装薄塗材E	不燃 NM-8572同等	WW 木製窓 WF 戸 襖 SJ 障子		

Note

Project Title

鉾南町 観光物産センター改修工事

Client

鉾南町

Architect

NASCA

Engineer

円酒橋造設計
設備計画

Drawn by

K. IKUTA

Checked by

N. FURUYA T. KIKKAWA

一般建築士 登録番号 第150727号
国土交通大臣登録 第150727号
一般建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date

2025.02.07

Name of Drawing

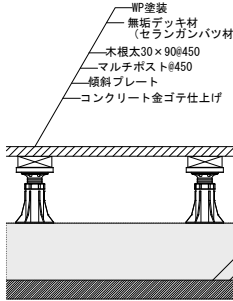
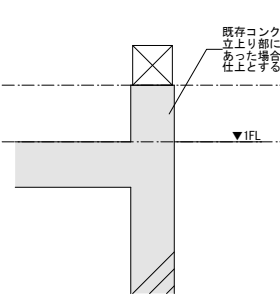
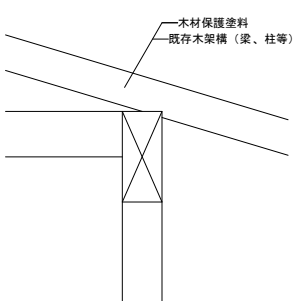
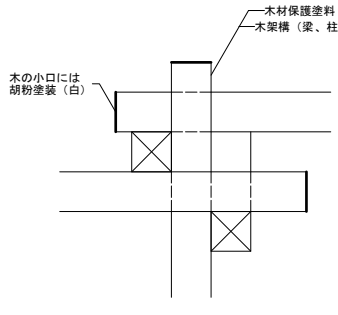
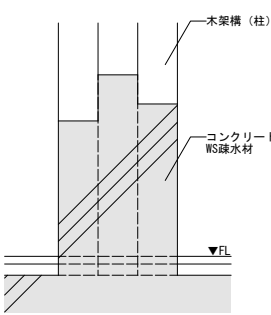
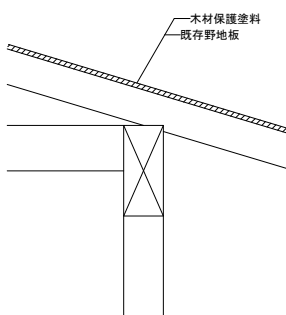
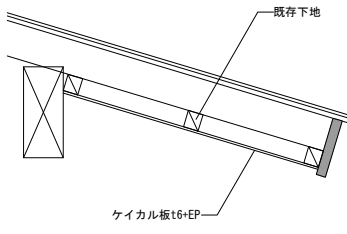
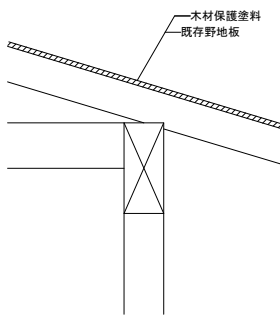
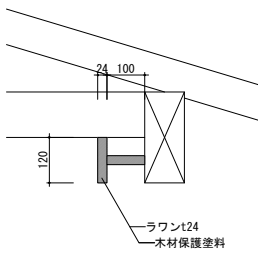
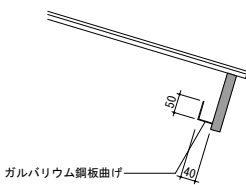
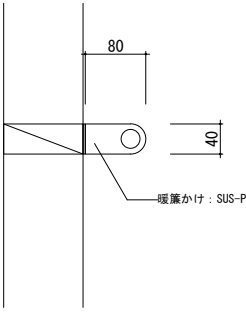
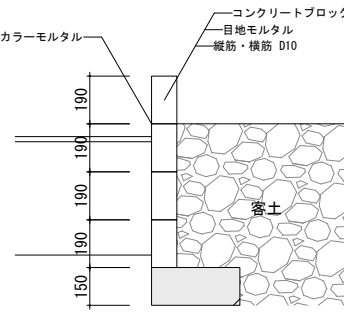
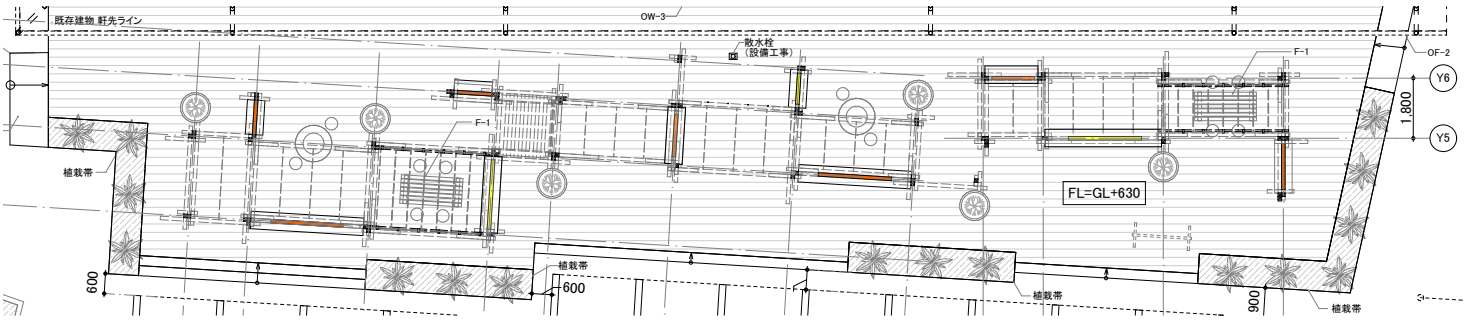
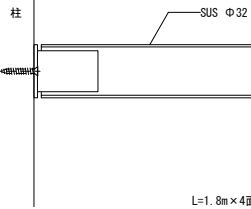
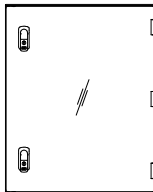
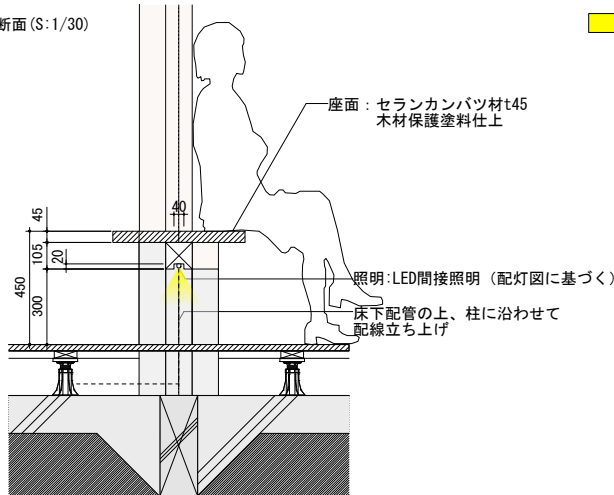
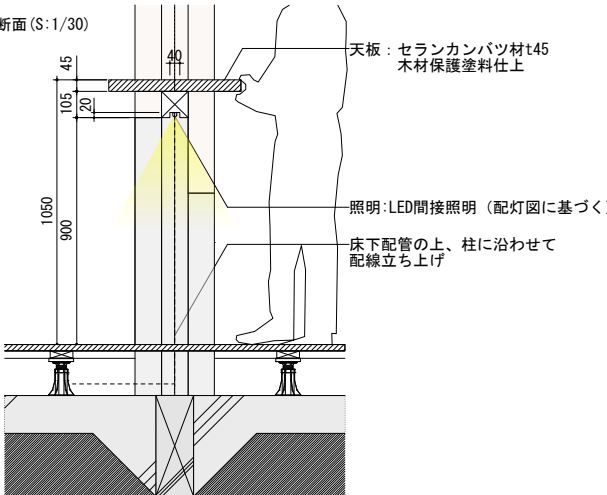
外部・内部仕上表・共通事項

Scale

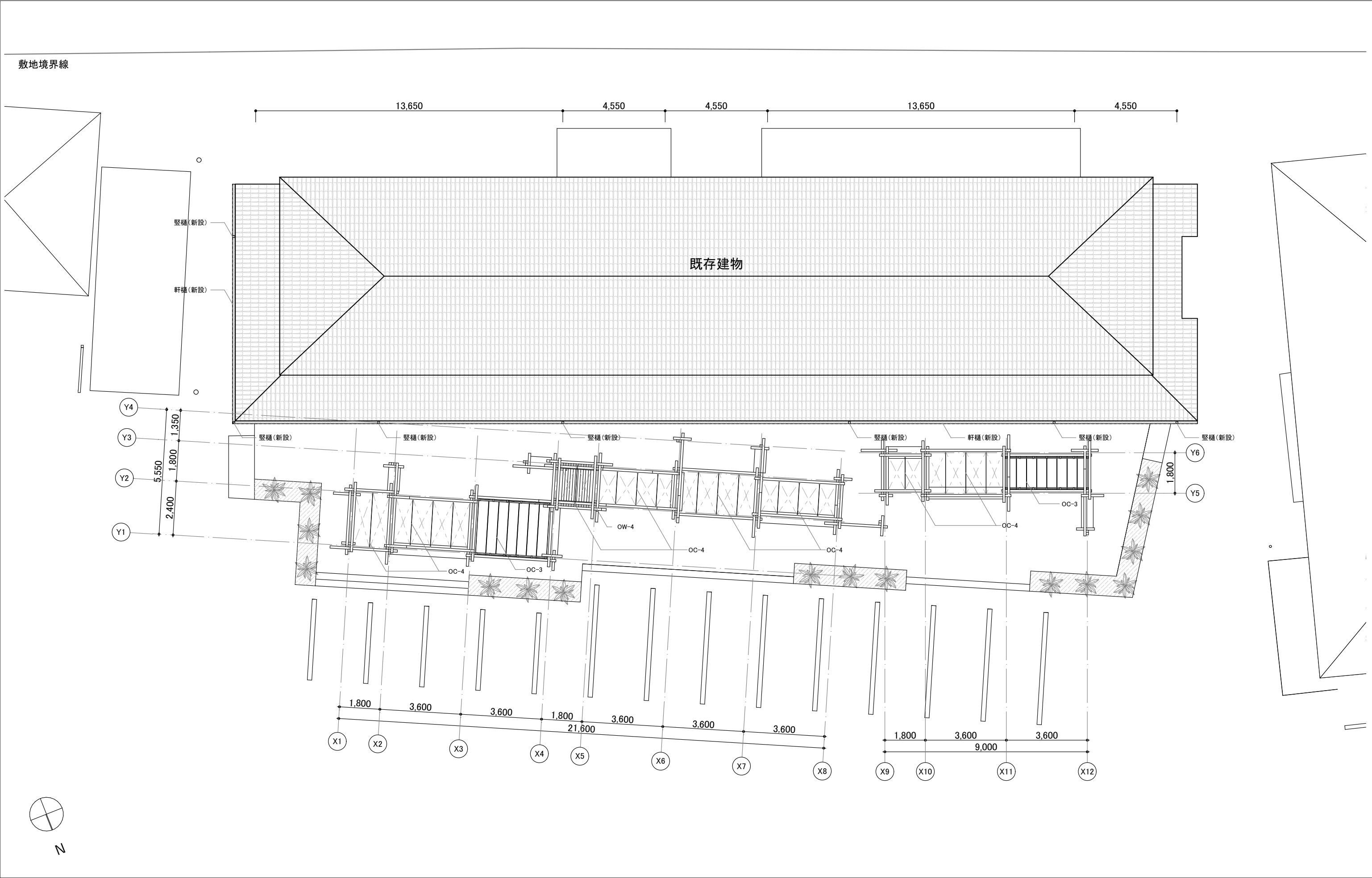
-

Drawing No.

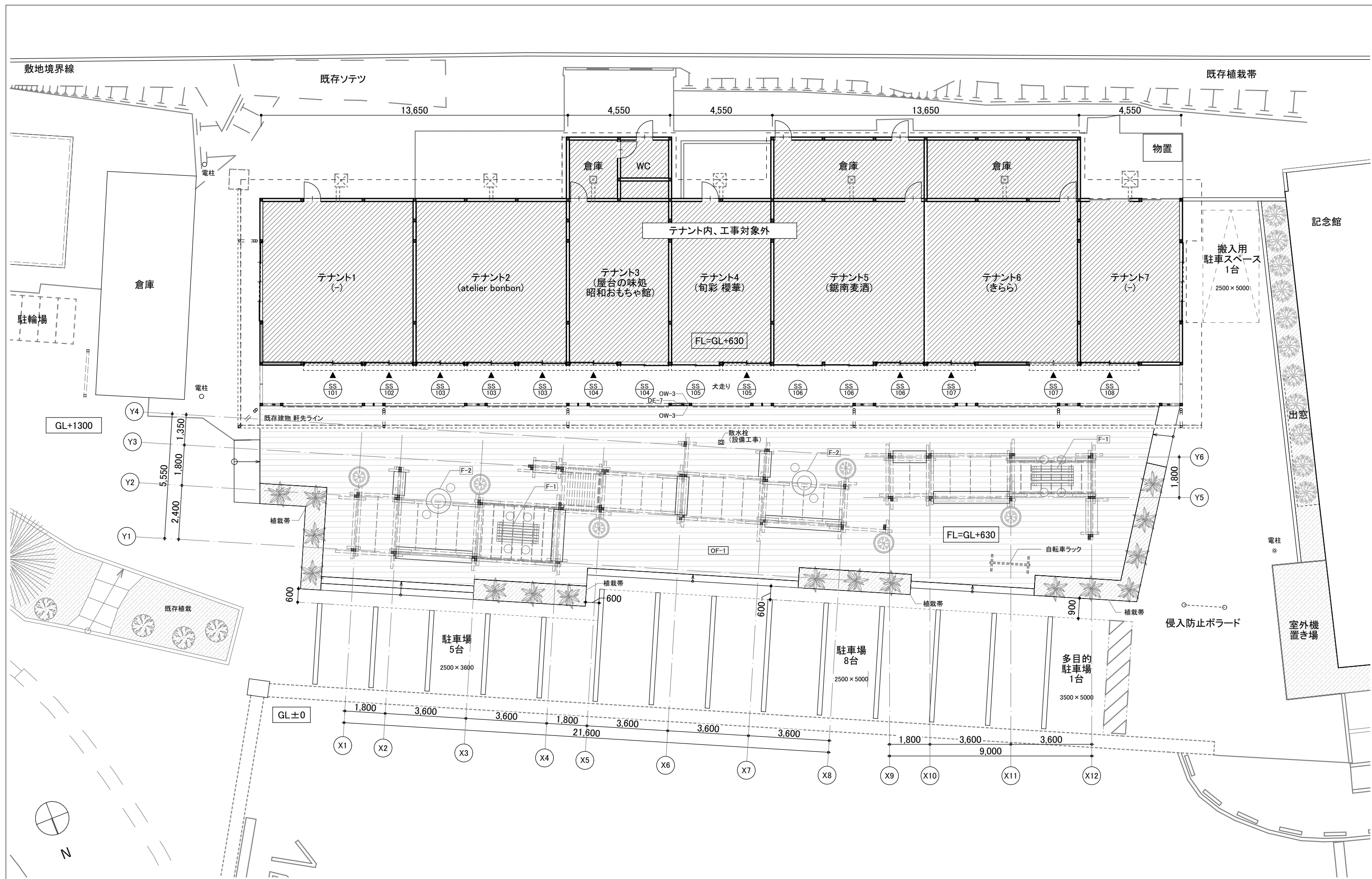
A-08

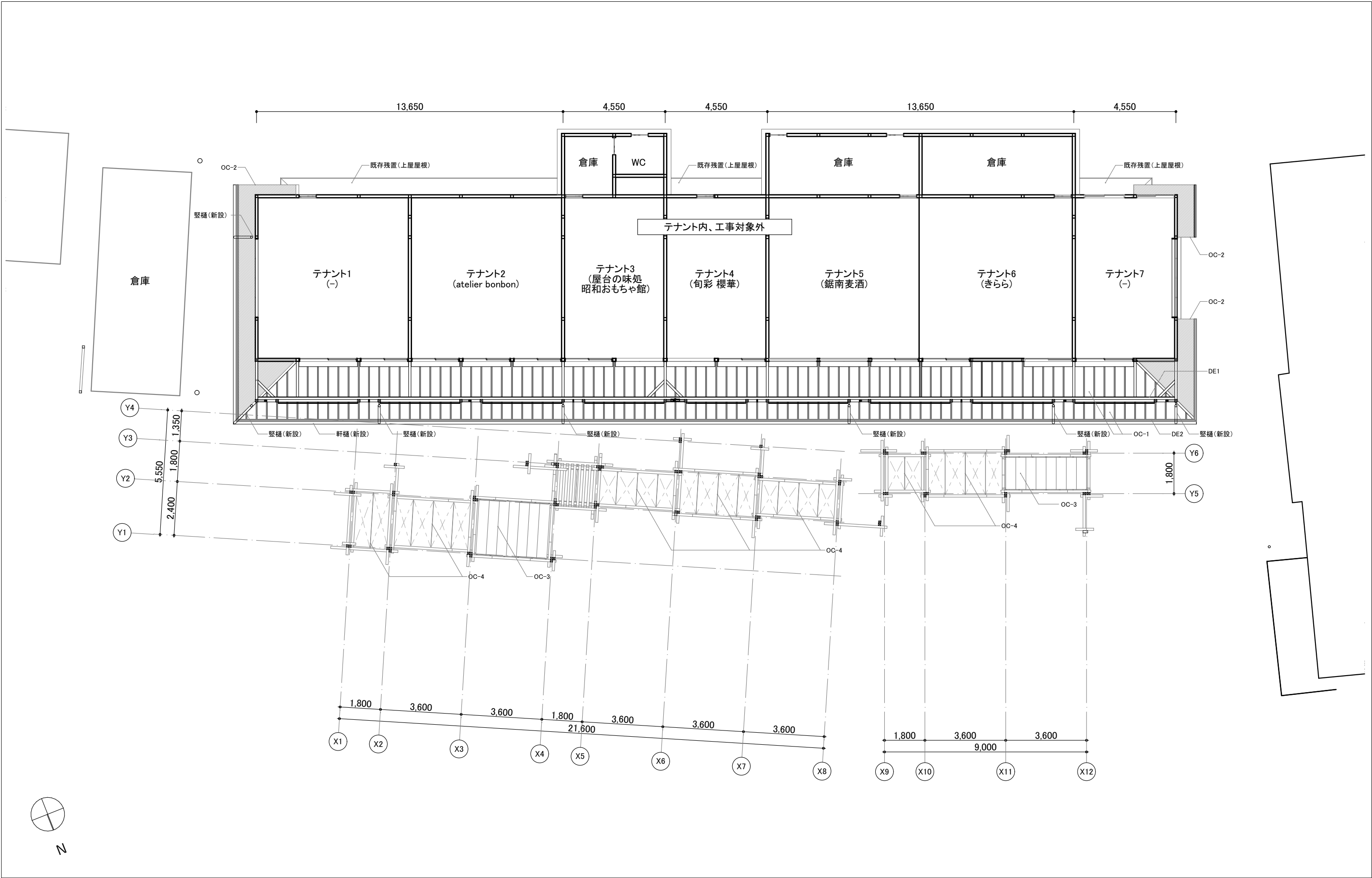
OF1		仕上：セランカンパツt20 下地：傾斜プレート+樹脂床マルチポスト φ100φ450+木根太(セランガンパツ) 30×90φ450						OW1		仕上：補修仕上 下地：既存コンクリート		OW2		仕上：木材保護塗料 下地：既存木架構		OW3		仕上：木材保護塗料 下地：木架構		OW4		仕上：WS疎水材 下地：コンクリート		OC1		仕上：木材保護塗料 下地：既存野地板		OC2		仕上：ケイカル板t6の上、EP塗装 下地：既存下地	
1/20								1/20				1/20				1/20				1/20				1/20				1/20			
																															
OC3		仕上：ワイヤー開閉式シェード 下地：木架構+金物		W1		仕上：木毛セメント板t15の上、EP 下地：既存木下地の上、防水紙 (一部かませ材)		C1		仕上：木材保護塗料 下地：既存野地板		DE1		照明カバー		DE2		配線カバー		DE3		暖簾掛け		DE4		ブランコ		DE5		花壇	
1/20				1/20				1/20				1/20				1/20				1/10				1/20				1/30			
A-17_ワイヤー開閉式シェード詳細図参照																								YAERI 同等品以上							
		ベンチ・テーブル														DE6		落下防止手すり		DE7		PL形ブラボックス透明扉									
																1/5				1/20											
																															
部分断面 (S:1/30)		部分断面 (S:1/30)																													
																															

Note	Project Title 鋳南町 観光物産センター改修工事	Client 鋳南町 Architect NASCA Engineer 円酒樓造設計 設備計画	Drawn by K. IKUTA Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA 一般建築士 古谷誠章 国土交通大臣登録 第150727号 一般建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第39348号 東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階	Date 2025.02.07	Name of Drawing エレメント図 Scale - Drawing No. A-09
-------------	--	---	--	------------------------	--



Note	Project Title 鋳南町 観光物産センター改修工事	Client 鋳南町 Architect NASCA Engineer 円酒橋造設計 設備計画	Drawn by K. IKUTA Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA 一級建築士 古谷謙平 国土交通大臣登録 第150727号 一級建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第39348号 東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階	Date 2025.02.07	Name of Drawing 1階天井伏図 Scale 1/150 Drawing No. A-12
--------------------	---	--	---	-------------------------------	---





Note

Project Title

鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町

Architect NASCA

Engineer 円酒橋造設計

設備計画

Drawn by K. IKUTA

Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA

一級建築士 古谷謙章 国土交通大臣登録 第150727号

一級建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第39348号

東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

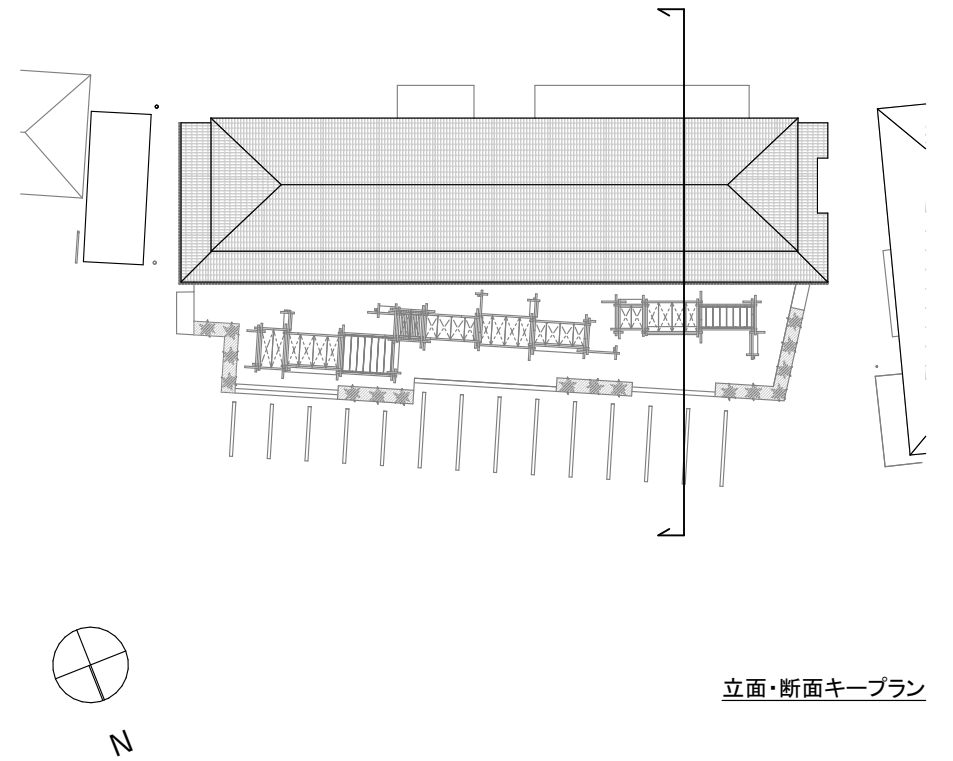
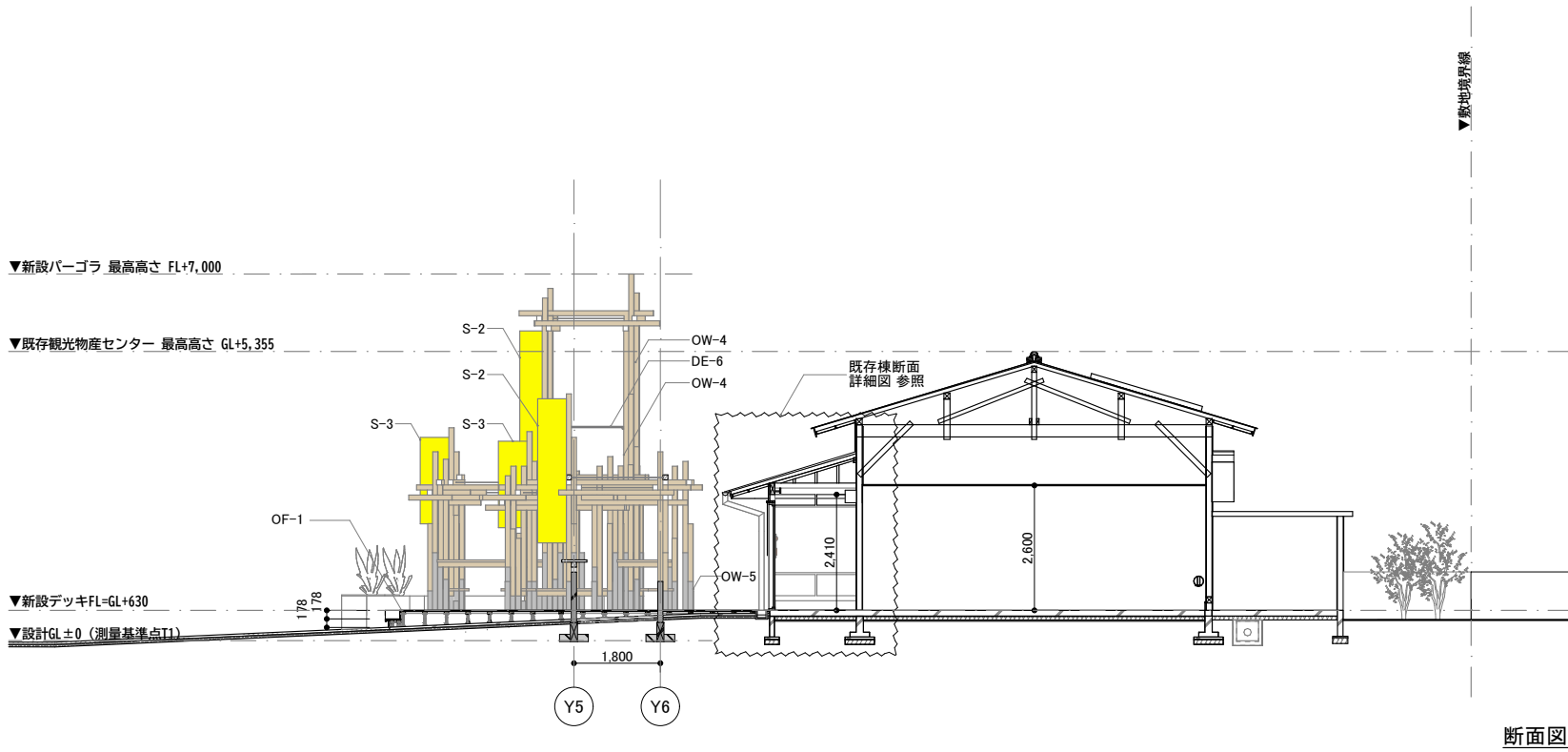
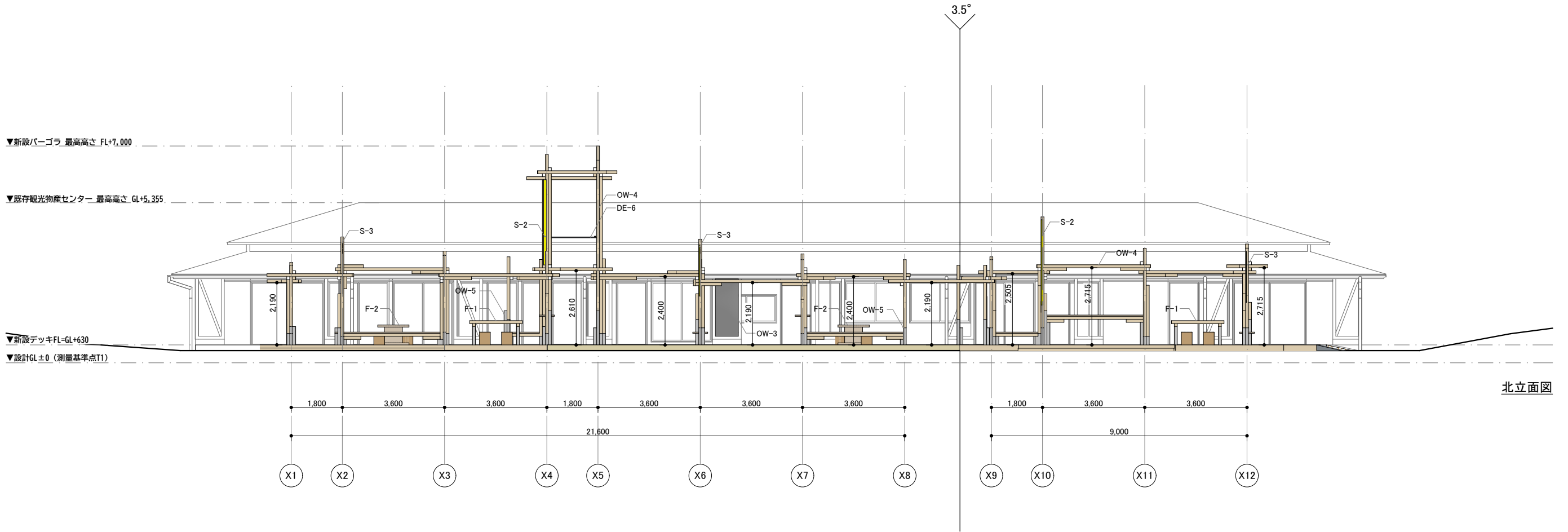
Date 2025.02.07

Name of Drawing

1階天井伏図

Scale 1:150

Drawing No. A-09



Note

Project Title

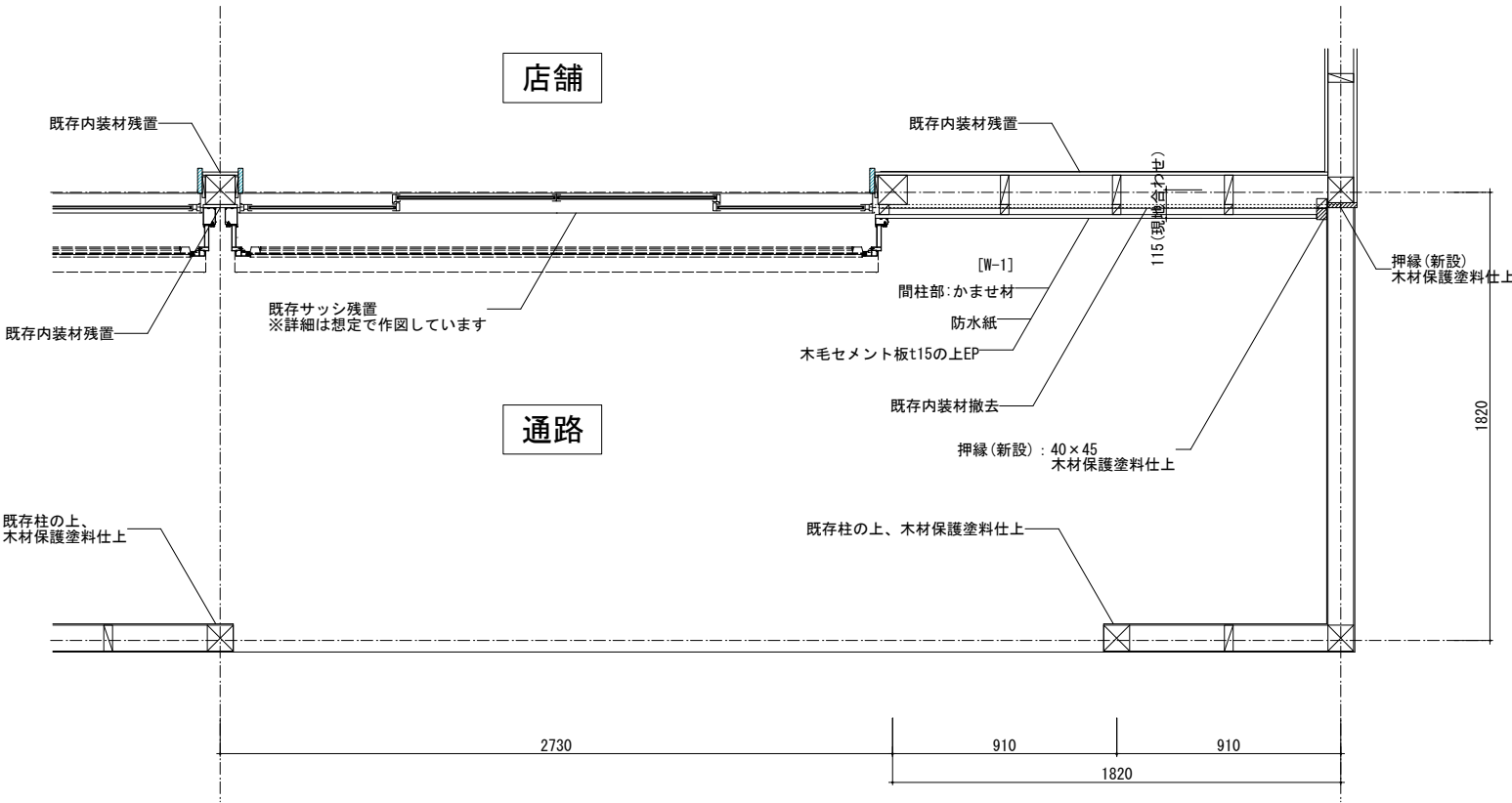
鉾南町 観光物産センター改修工事

Client 鉾南町
Architect NASCA
Engineer 円酒橋造設計
設備計画

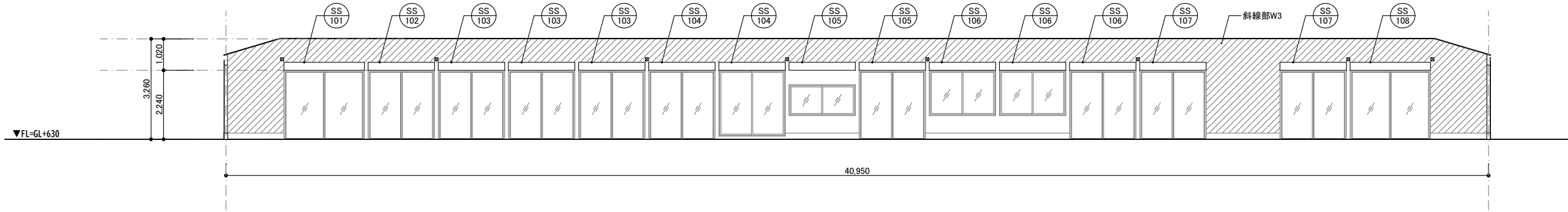
Drawn by K. IKUTA
Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA
一般建築士 古谷謙章
国土交通大臣登録 第150727号
一般建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date 2025.02.07

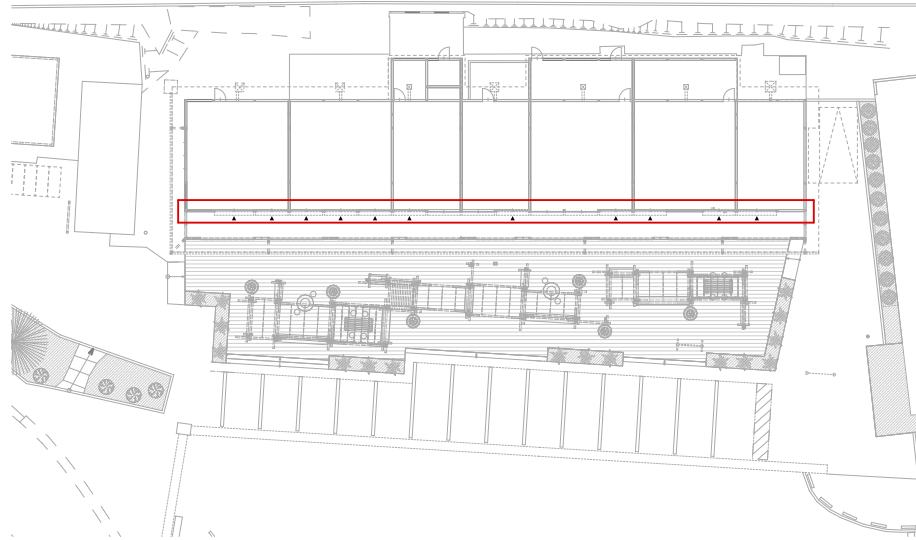
Name of Drawing 立面・断面図
Scale 1/150
Drawing No. A-13



Name of Drawing _____
 既存棟断面詳細図
 Scale _____ 1/30
 Drawing No. _____ A-14



テナント入口 北面展開図



展開図キープラン

Note

Project Title

鉾南町 観光物産センター改修工事

Client 鉾南町

Architect NASCA

Engineer 円酒橋達設計

設備計画

Drawn by K. IKUTA

Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA

一般建築士 古谷謙一

国土交通大臣登録 第150727号

一般建築士事務所 有限会社ナスカ

東京都知事登録 第39348号

東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date 2025.02.07

Name of Drawing

テナント入口 展開図

Scale 1:150

Drawing No. A-16

建具工事共通事項

(選択項目のうち●印は適用し、○印は適用しない。)
※建築工事特記仕様書に記載のない事項は下記による。

1. 一般事項

● 特記なき場合、扉は両面フラッシュとする。

● 特記なき場合、握玉・レバーハンドルはアルミ製とし、高さはFL+1000mmとする。
また、バックセットは握り玉 (10 mm)、レバーハンドル (75 mm) とする。

● 特記なき場合、押板・引手の高さはFL+1,100とする。

● 排煙窓オペレーターの高さはFL+1,500mm以下とし、特記なき場合FL+1,200mmとする。

● 折戸には、指詰め防止の面取りを設ける。

2. 銅製建具

○ 特記なき場合、枠は大枠とし、枠見込は壁厚+20mmとする。

○ 特記なき場合、窓柵はステンレス製とする。

○ 外部に面する外壁同面納まりの際で底のない場合は、上枠にステンレス製水切りを設ける。

○ 内部のドア枠には戸当りゴム (2ヶ所以上) を取り付ける。

○ 機械室などの通気遮断を必要とする室の防音戸 (AT) は壁厚40mm以上とし、内部ロックウール充填、四方枠ゴム入り、厚エッジ部SUS-304折り曲げ、グレモンハンドルとする。

○ 防火設備及び特定防火設備に取り付くドアークローザーはストッパー無しとする。

○ 開き戸に取り付くドアークローザーは、室内側取り付けを原則とする。

○ 防火設備及び特定防火設備において感知器及びその配線、配管などは電気工事とし、電気用の切込み、自動閉鎖装置、リミットスイッチ及びその取付けは建築工事とする。

○ 防火設備及び特定防火設備である親子扉、両開き扉は扉召し合せとし、層位調整器を設ける。

3. ステンレス製建具

● 銅製建具の共通事項に準ずる。

● 特記なき場合、表面仕上はH仕上げとする。

● ステンレス鋼材は一般部分はSUS-304とし、塩害等の影響を受ける場合はSUS-316を使用する。

4. 木製建具

○ 特記なき場合、枠は大枠とし、枠見込は壁厚+20mmとする。

● 特記なき場合、戸の見込寸法は40mm (戸の高さが1800mm以下の場合は36mm) とする。

○ 和室の数屋には、みぞ部分に合成樹脂製数屋すべりを取り付ける。

5. ガラス

● ガラスの厚さは (● 建具表 ○ ガラス厚区分図) による。

● ガラススクリーン、根戸にはガラス面に衝突防止マークをø450mm前後で取り付ける。

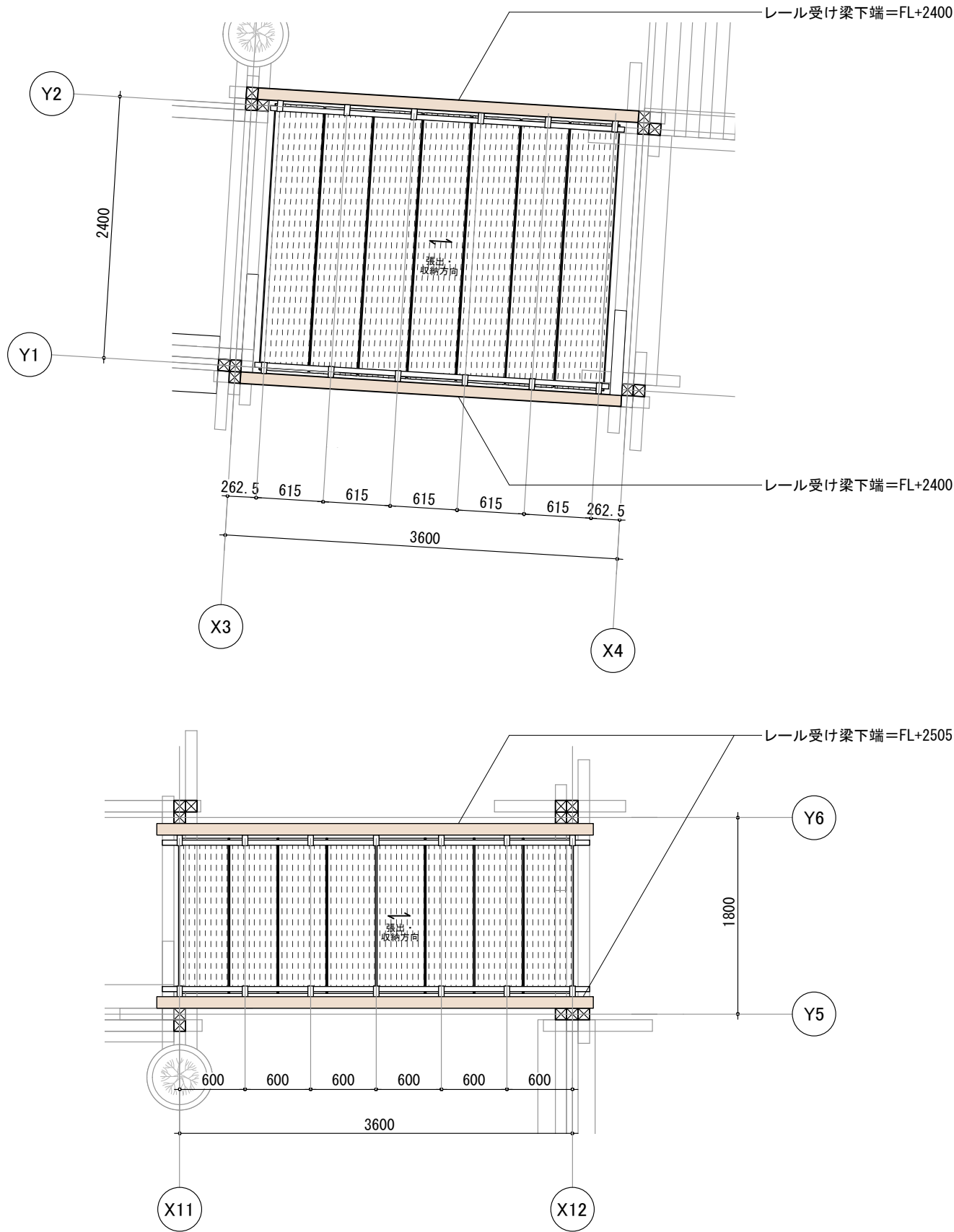
● グレージングは以下とする。

● シリコン系シーリング

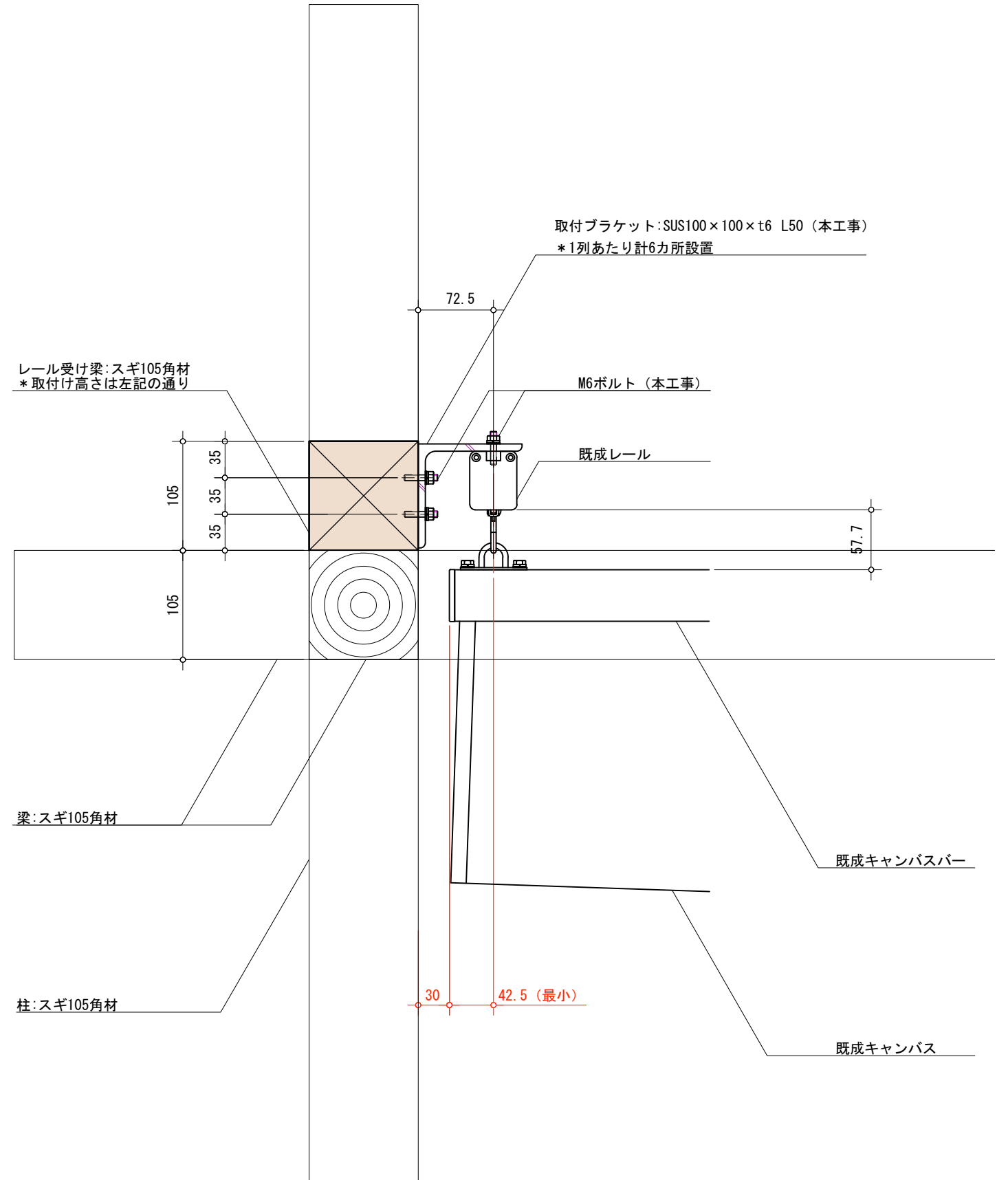
○ 気密ガスケット ()

○ 網入りガラスの小口部分は、防錆塗装又はブチルゴムテープ等による防錆処理を施す。

平面図 (S=1/50)



梁-レール取付部 詳細図 (S=1/5)



Note
※特記無き限り、鉄部は亜鉛メッキ仕上とする

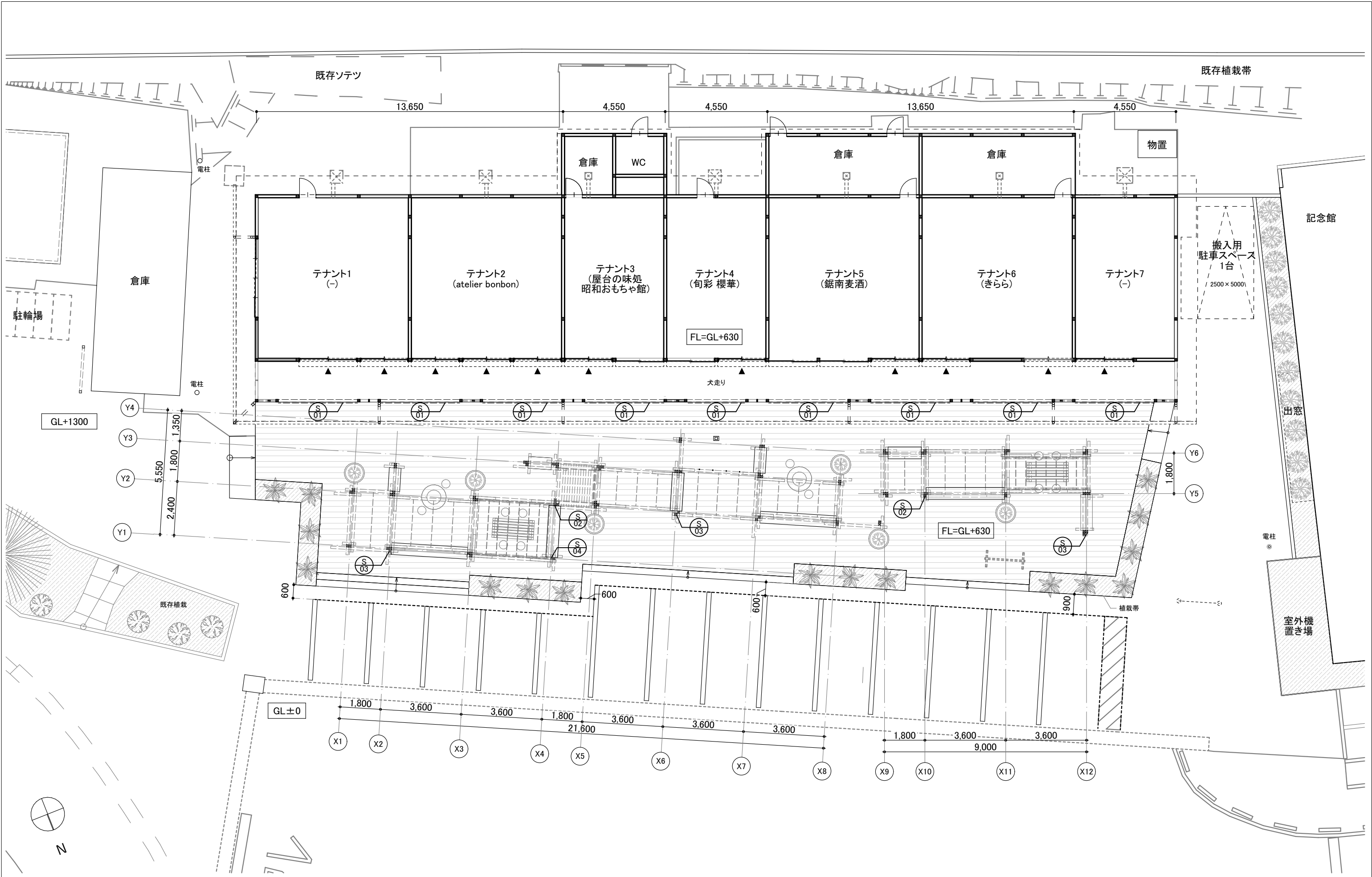
Project Title
鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町
Architect NASCA
Engineer 円酒橋達設計
設備計画

Drawn by K. IKUTA
Checked by N. FURUYA T. KIKAWA
一級建築士 古谷誠章 第150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date 2025.02.07

Name of Drawing
ワイヤー開閉シェード詳細図
Scale 図中による
Drawing No. A-17



Note

Project Title

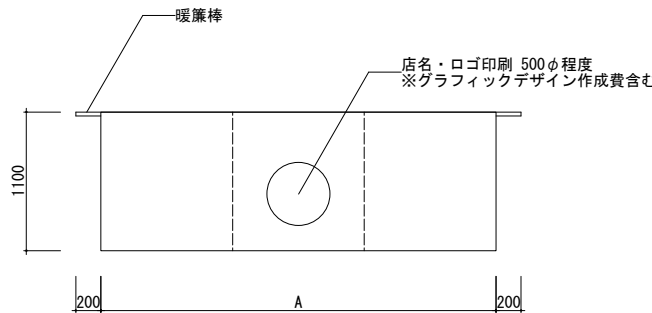
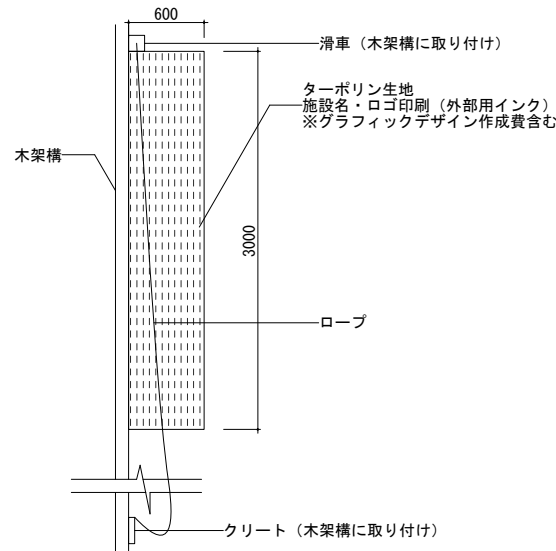
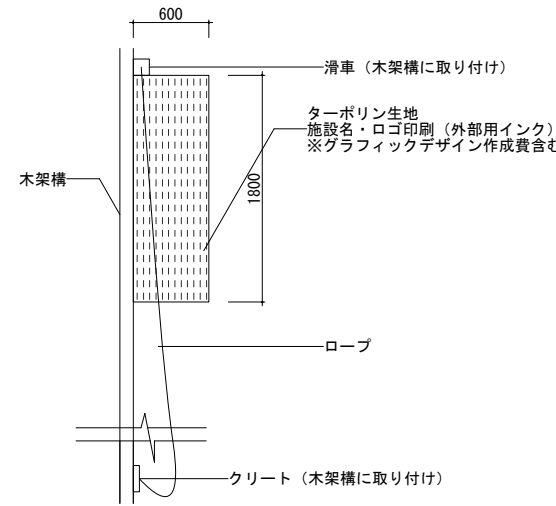
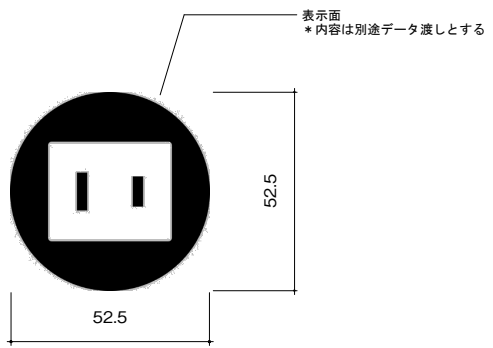
鉾南町 観光物産センター改修工事

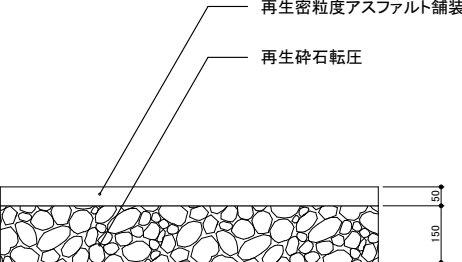
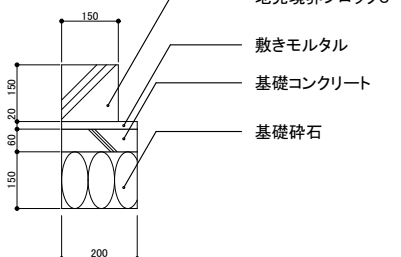
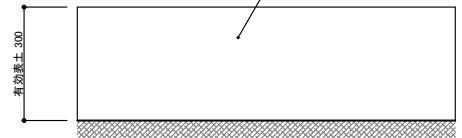
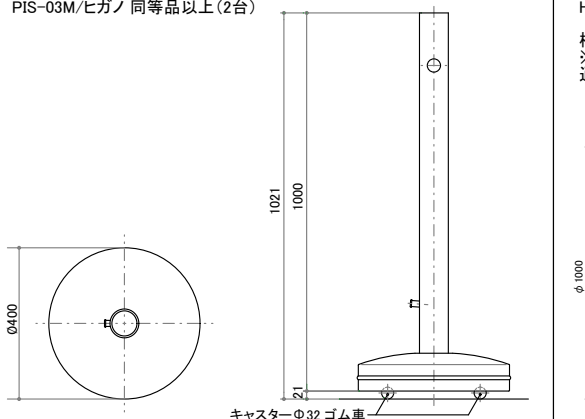
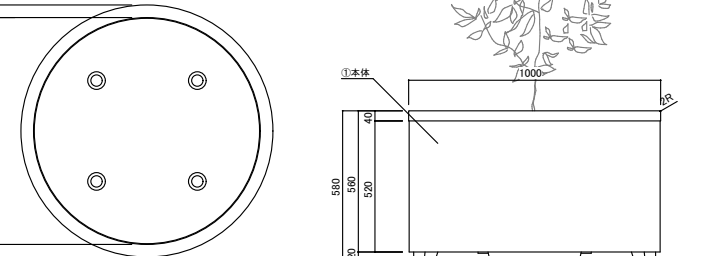
Client 鉾南町
Architect NASCA
Engineer 円酒橋造設計
設備計画

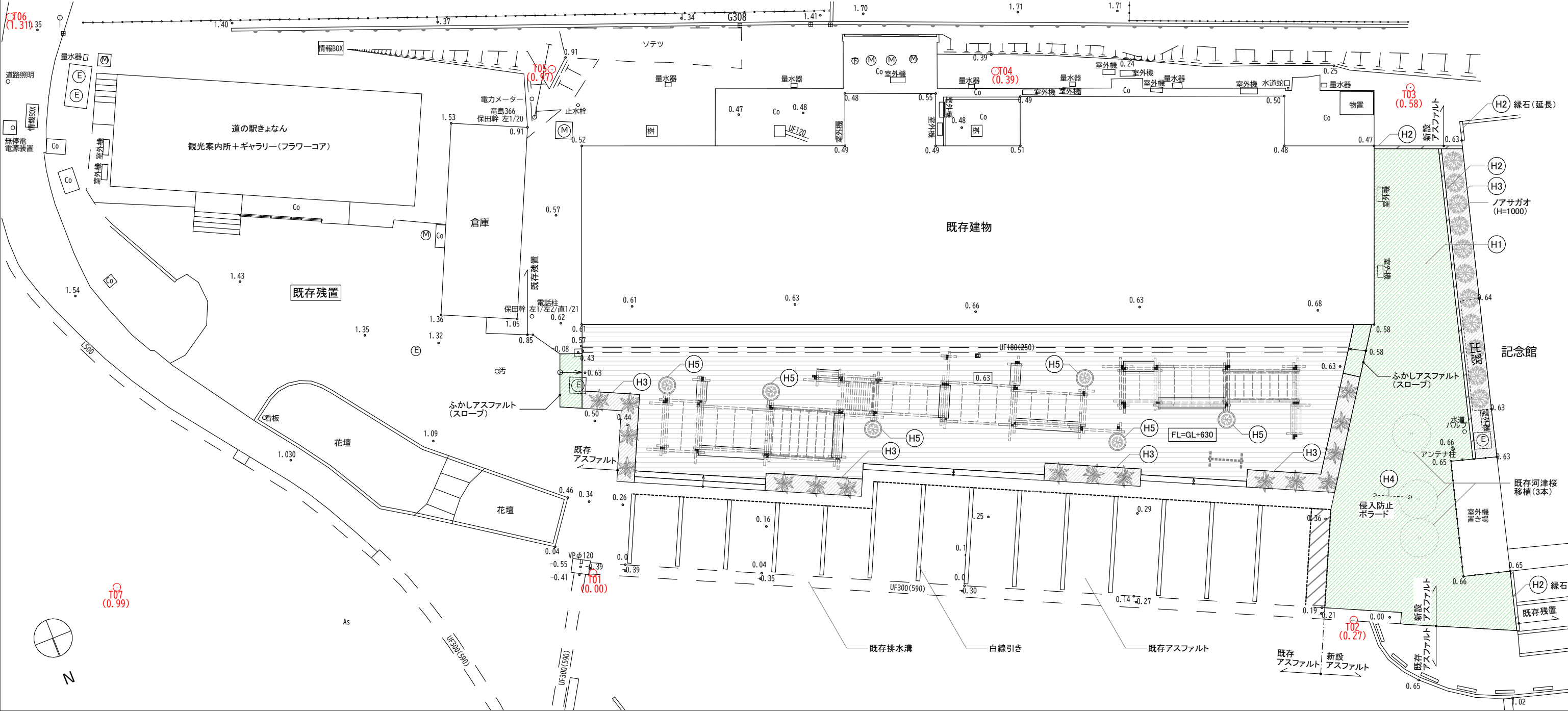
Drawn by K. IKUTA
Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA
一級建築士 古谷謙章 第150727号
国土交通大臣登録
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date 2025.02.27

Name of Drawing サイン図 キープラン
Scale 1/150
Drawing No. A-18

記号	S-1	名称	のれん	数量	9	縮尺	1/75	記号	S-2	名称	のぼり旗（大）	数量	2	縮尺	1/20	記号	S-3	名称	のぼり旗（小）	数量	3	縮尺	1/20	記号	S-4	名称	電源ロサイン	数量	1	縮尺	1/60						
本体 ガーゼ布 フルカラー製法・昇華転写（株式会社エスワン同等品）								本体 昇降式								本体 昇降式								本体 SUS-PLの上、カッティングシート													
表示面 本体（やぐら）								表示面 本体（やぐら）								表示面 本体（やぐら）								表示面 本体（立ち上がりコンクリート）													
<table data-bbox="546 585 733 644"><tr><td>大</td><td>A=1700</td><td>16ヶ所</td></tr><tr><td>小</td><td>A=1250</td><td>2ヶ所</td></tr></table>								大	A=1700	16ヶ所	小	A=1250	2ヶ所																	 ※グラフィックデザイン作成費含む							
大	A=1700	16ヶ所																																			
小	A=1250	2ヶ所																																			

H1	駐車場部アスファルト舗装	1/20	H2	地先境界ブロック	1/20	H3	畑土	1/20	H4	侵入防止ボード	2台	1/20	H5	プランター	6台	1/30
						※有効表土は深さ0.3mとする ※土質においては、弱酸性(PH6〜7程度)とし、通気性・透水性・保水性の良好なものとする ※駐車場前の植栽はアロエとする ※記念館横の植栽はノアサガオ(H=1000程度)とする 			※ムーブスタンド PIS-03M/ヒガノ 同等品以上 (2台) 			※トーンコーボレーション/ERPスタンダード HCM-1000SGR 同等品以上 (6台) 植栽:ノウゼンカズラ(黄色) H=1500以上 ※土質においては、弱酸性(PH6〜7程度)とし、 通気性・透水性・保水性の良好なものとする 				



Note			Project Title 鉾南町 観光物産センター改修工事			Client 鉾南町 Architect NASCA Engineer 円酒橋造設計 設備計画			Drawn by K. IKUTA Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA 一般建築士 古谷謙一 国土交通大臣登録 第150727号 一般建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第39348号 東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階			Name of Drawing 外構図 Scale 1/200 Drawing No. A-20		
												Date 2025.02.07		

Note	Project Title 鋸南町 観光物産センター改修工事	Client _____ 鋸南町 Architect _____ NASCA Engineer _____ 円濱構造設計 設備計画 _____ _____	Drawn by _____ K. IKUTA Checked by _____ N. FURUYA T. KIKKAWA 一般建築士 住宅部員 国土交通大臣登録 第150727号 一般建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第39348号 東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階	_____ _____ _____ _____ Date _____ 2025.02.07	Name of Drawing _____ _____ 家具図 Scale _____ 1/60 Drawing No. _____ A-21
-------------	--	---	--	--	---

■解体工事共通事項		② 近 隣 家 屋 調 査 等	① 家屋調査の範囲	家屋調査の範囲は図示によるが、対象家屋で無くても被害が及ぶおそれがある場合は、家屋調査を請負者の責任において行うこと。 また、被害があったと意見を表示したものに對し、誠意を持って対応を行うこと。 工事着手に先立ち、請負者の責任において敷地周辺(おおむね40m範囲内とする)の道路及び近隣家屋内外部の調査をするともに写真撮影を行い、後日紛争が起こらないようにすること。 また、工事完了後も同様の調査を行うこと。 事前調査において不具合が見受けられた場合クラックの隙間及び長さ、柱の傾斜等を明確に記録し、報告書にまとめること。尚、調査を拒否する場合同意書に記名印をもらうこと。	⑤ 吹 付 け ア ス ベ ス ト の 除 去 工 事	① ①適用範囲	既存建築物に施工されているアスベストの含有量が0.1%(重量%)を超える 吹付けアスベストの除去工事に適用する。[9.1.1]				⑦ 外 構	⑧ そ の 他	処理を行うアスベスト成形板の仕様等																																																																																																																																								
項目	特記事項		② ②調査内容	工事に伴う周辺の地盤、家屋の影響等を調査する。 (1)事前調査 ・現況の地盤(水準測定、ひび割れ) ・家屋の焼酎(建入れ) ・内外壁(ひび割れ、隙間等) ・その他必要なもの (2)事後調査 主な工事が完了直前に事前調査事項を主として測定を行う。 (1)水準の基点は、影響のない箇所にベンチマークを設置する。 (2)水準、建入れ、ひび割れ及び隙間等は、数値(幅、長さ等)及び写真に記録する。 なお、事前調査でひび割れ、隙間が生じていなくても各戸の主な箇所の状況を写真で記録する。また、発生している場合は、拡大の恐れがあるので周囲についても記録する。 各報告書は、調査概要(範囲)、調査建物図、状況写真等とする。 ○事前報告書 A4版 ○2部 ○事後報告書 A4版 ○2部		③ ③作業管理者	作業管理者は資格証明書の写しに工事履歴書を添付して監督職員に提出し、承諾を受ける。[9.1.2]						④ ④特定化学物質等作業主任者	(a)吹付けアスベスト等の処理にあたっては、特定化学物質等作業主任者を選任し、資格証明書等の写しに工事経歴書を添付して監督職員に提出し、承諾を受ける。 なお、作業管理者は特定化学物質等作業主任者を兼任できる (b)特定化学物質等作業主任者は、作業者に対して事前にアスベストに関する教育を行い、十分理解させる。 (c)特定化学物質等作業主任者は、除去工事に使用する負圧・除じん装置の管理、呼吸用のマスク、作業衣、保護衣等の管理を行う。	⑤ ⑤特別管理産業廃棄物管理責任者	排出業者は、資格証明書の写しに工事経歴書を添付して監督職員に提出し、承諾を受ける。[9.1.2]	⑥ ⑥除去作業者	アスベストの除去作業者は、6ヶ月以内にアスベストについての特殊健康診断(特定化学物質等障害予防規則第39条)を受診した者と、除去作業者名簿を監督職員に提出し、承諾を受ける。	⑦ ⑦負圧除じん装置の設置	(a)負圧除じん装置は、適切な運転状態となるようスモークテスト等による airflow の確認、U字マンメータ等による除じん装置の維持確認などを行う。 (b)HEPAフィルタは、JIS 24812に規定する超高性能微粒フィルタとする。	⑧ ⑧作業場の隔離	プラスチックシートの仕様 (a)床 厚さ0.15mm以上、2層張り (b)壁その他 厚さ0.08mm以上 (c)接合部の重ね長さ 厚さ30cm以上 (d)養生:足場等によりプラスチックシートが破損しないよう合板等で養生する セキュリティゾーン [9.1.2] (a)高性能真空掃除機を設置して保護衣、カバー、保護手袋等に付着しているアスベストを十分吸引して取り除く。 (b)セキュリティゾーン内部は、外部にアスベストが飛散しないよう関係法令等に規定された掃除等を行う。 除去作業中に粉じんの発生が多い場合は、適宜エアレス構造の器具を用いて散水。 [9.1.2] または飛散防止剤等噴霧し、粉じんの飛散を防止する。なお、アスベストを含んだ排水は他の場所へ漏水しないよう十分止水し、HEPAフィルタでろ過して適切に処理する。 ⑨ ⑨アスベストの除去	⑩ ⑩除去したアスベストの処理方法	(a)密封処理する場合 プラスチック袋:厚さ0.15mm以上 (b)固化処理する場合 固化した物の圧縮強度:10kg/㎡以上	⑪ ⑪アスベスト含有検査	○行方不明 解体箇所に下記材料を含む場合は事前にアスベスト含有検査を行なう事 <table><thead><tr><th>材 料 名</th><th>調査方法</th><th>1材料あたりの試料数</th></tr></thead><tbody><tr><td>・吹付け石綿</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有吹付けロックウール</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・湿式石綿含有吹付け材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有吹付けパーミキュライト</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有吹付けバーライト</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有けいそう土保温材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有吹付けパーミキュライト保温材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有吹付けバーライト保温材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿保温材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・屋根用折板石綿断熱材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・壁突用石綿断熱材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スレートボード・フレキシブル板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スレートボード・平板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スレートボード・敷貫板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スレートボード・軟質フレキシブル板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スレートボード・その他</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スラグせつこう板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有バルブセメント板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有けい酸カルシウム板第1種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有ロックウール吸音天井板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有せつこうボード</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有バーライト板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有その他パネル・ボード</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有壁紙</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有ビニル床タイル</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有ビニル床シート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有ソフト巾木</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有複合系サイディング</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有建材複合金属系サイディング</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有押出形成セメント板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有けい酸カルシウム板第1種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スレートボード・フレキシブル板</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スレート波板・小波</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スレート波板・小波</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有スレート波板・その他</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有住宅屋根用化粧スレート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿含有ルーフィング</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿セメント門簾</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿セメント管</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・石綿発泡体</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ※検査結果、アスベスト含有を発見された場合、除去工事は別途予算計上とする。	材 料 名	調査方法	1材料あたりの試料数	・吹付け石綿			・石綿含有吹付けロックウール			・湿式石綿含有吹付け材			・石綿含有吹付けパーミキュライト			・石綿含有吹付けバーライト			・石綿含有けいそう土保温材			・石綿含有吹付けパーミキュライト保温材			・石綿含有吹付けバーライト保温材			・石綿保温材			・屋根用折板石綿断熱材			・壁突用石綿断熱材			・石綿含有スレートボード・フレキシブル板			・石綿含有スレートボード・平板			・石綿含有スレートボード・敷貫板			・石綿含有スレートボード・軟質フレキシブル板			・石綿含有スレートボード・その他			・石綿含有スラグせつこう板			・石綿含有バルブセメント板			・石綿含有けい酸カルシウム板第1種			・石綿含有ロックウール吸音天井板			・石綿含有せつこうボード			・石綿含有バーライト板			・石綿含有その他パネル・ボード			・石綿含有壁紙			・石綿含有ビニル床タイル			・石綿含有ビニル床シート			・石綿含有ソフト巾木			・石綿含有複合系サイディング			・石綿含有建材複合金属系サイディング			・石綿含有押出形成セメント板			・石綿含有けい酸カルシウム板第1種			・石綿含有スレートボード・フレキシブル板			・石綿含有スレート波板・小波			・石綿含有スレート波板・小波			・石綿含有スレート波板・その他			・石綿含有住宅屋根用化粧スレート			・石綿含有ルーフィング			・石綿セメント門簾			・石綿セメント管			・石綿発泡体		
材 料 名	調査方法		1材料あたりの試料数																																																																																																																																																		
・吹付け石綿																																																																																																																																																					
・石綿含有吹付けロックウール																																																																																																																																																					
・湿式石綿含有吹付け材																																																																																																																																																					
・石綿含有吹付けパーミキュライト																																																																																																																																																					
・石綿含有吹付けバーライト																																																																																																																																																					
・石綿含有けいそう土保温材																																																																																																																																																					
・石綿含有吹付けパーミキュライト保温材																																																																																																																																																					
・石綿含有吹付けバーライト保温材																																																																																																																																																					
・石綿保温材																																																																																																																																																					
・屋根用折板石綿断熱材																																																																																																																																																					
・壁突用石綿断熱材																																																																																																																																																					
・石綿含有スレートボード・フレキシブル板																																																																																																																																																					
・石綿含有スレートボード・平板																																																																																																																																																					
・石綿含有スレートボード・敷貫板																																																																																																																																																					
・石綿含有スレートボード・軟質フレキシブル板																																																																																																																																																					
・石綿含有スレートボード・その他																																																																																																																																																					
・石綿含有スラグせつこう板																																																																																																																																																					
・石綿含有バルブセメント板																																																																																																																																																					
・石綿含有けい酸カルシウム板第1種																																																																																																																																																					
・石綿含有ロックウール吸音天井板																																																																																																																																																					
・石綿含有せつこうボード																																																																																																																																																					
・石綿含有バーライト板																																																																																																																																																					
・石綿含有その他パネル・ボード																																																																																																																																																					
・石綿含有壁紙																																																																																																																																																					
・石綿含有ビニル床タイル																																																																																																																																																					
・石綿含有ビニル床シート																																																																																																																																																					
・石綿含有ソフト巾木																																																																																																																																																					
・石綿含有複合系サイディング																																																																																																																																																					
・石綿含有建材複合金属系サイディング																																																																																																																																																					
・石綿含有押出形成セメント板																																																																																																																																																					
・石綿含有けい酸カルシウム板第1種																																																																																																																																																					
・石綿含有スレートボード・フレキシブル板																																																																																																																																																					
・石綿含有スレート波板・小波																																																																																																																																																					
・石綿含有スレート波板・小波																																																																																																																																																					
・石綿含有スレート波板・その他																																																																																																																																																					
・石綿含有住宅屋根用化粧スレート																																																																																																																																																					
・石綿含有ルーフィング																																																																																																																																																					
・石綿セメント門簾																																																																																																																																																					
・石綿セメント管																																																																																																																																																					
・石綿発泡体																																																																																																																																																					
II. 建築取り壊し工事仕様	■仕様書の適用	・図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成25年版)」(以下、「改修仕様」という。))により、改修標仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成25年版)」(以下「標仕」という。))による。 ・「共仕」用語の監督職員は民間連合協定「工事請負契約約款」の監理者と同義語とする。	■優先順位	・本工事の設計図書の前優先順位は次による。 1. 質問回答書 2. 現場説明事項 3. 各工事共通事項(本書) 4. 特記仕様書 5. 各設計図 6. 標準仕様書 7. 公共規格及びこれに準ずる規格	■優先順位	本工事の設計図書の優先順位は次による。																																																																																																																																															
① 一般事項	○ 1~20. 改修・増築工事の特記仕様書による	④ 撤去工事	① 撤去工事	・工法 近隣周辺宅地等に配慮した低騒音低振動工法による施工を行う。 躯体解体等に用いる工法は、圧砕工法とする。 十分な散水を行いながら取壊し工事を行うこと。 ※基礎等の解体において、コア抜き・小割、無振動・無騒音の工法を選定し、振動・騒音の低下に努めること。	② 騒音等測定	・騒音の測定 ※行う(測定箇所 南・西側各1箇所) ・行わない ・振動の測定 ※行う(測定箇所 南・西側各1箇所) ・行わない ・粉塵等の測定 ※行う(測定箇所 箇所) ・行わない (塵石綿等に依わる測定は第5章による) ・その他 地域の環境基準値を遵守し、施工を行うこと。 古材・汚水管等の撤去時は、消毒を施す等により環境に配慮した作業を行うこと。	③ 施工調査及び施工計画書	○着工に先立ち、施工計画作成のための調査を行う。 [1.5.1] ○着工に先立ち、施工計画書を作成し、監督職員に提出する。 [1.2.2]	④ 取壊しの記録	○産業廃棄物及び産業廃棄物以外の廃棄物は、提出簿を作成し、産業廃棄物管理票 [1.2.4] (マニフェスト)のA票、B票、D票、E票の写しを添えて提出する。 ○工事写真等は取り壊し前、取り壊し中、取り壊し後を撮影する。	⑤ 付帯設備等の撤去	○電気・水道・ガス等については、切断を確認し、配管配線及びこれらの付帯設備機器・材料の撤去は本工事に含む。各切断部はプラグ止め等の適切な処置を行うこと。 ○工事写真等は取り壊し前、取り壊し中、取り壊し後を撮影する。	⑥ 埋め戻し、整地及び盛土、植樹	範囲 ○図示 ・工事完了後においての現場及び工事に使用した箇所 種別 ○A種 ○B種 ・C種 ・D種 (3.2.3)(表3.2.1)	7. 備品の撤去	備品の撤去も本工事に含む。	⑧ 解体前の写真等	解体前に 撤去前写真等を撮影を行うこと。																																																																																																																																			
② 発生材の処理等	※現場説明書による ・構外搬出適切処理 ・引渡しを施すもの ・有り() ・無し 引渡しをしないもので産業廃棄物以外のものは、全て構外に搬出する。 ○特別管理産業廃棄物 ○廃石綿等(アスベスト) 処理方法(許可を受けた管理型処分場) ○PCB 処理方法(法令に従い現地に保管・) ○蛍光灯の安定器1972年以前製造 処理方法(法令に従い現地に保管・) ○シーリング 1968年~1972年に製造されたポリアルファイドシーリング (許可を受けた専門処理業者にて処理) 処理方法(許可を受けた専門処理業者にて処理) ・フロン 処理方法(許可を受けた専門処理業者にて処理) ・廃油、廃酸 処理方法(許可を受けた専門処理業者にて処理) ・廃アルカリ、電池類 処理方法(許可を受けた専門処理業者にて処理) ・蛍光灯、水銀ランプ 処理方法(許可を受けた専門処理業者にて処理) ・現場において再生を図るもの (発生材) ○再生又は、再生資源化を図るもの (建設副産物等のリサイクル推進要綱の適用) ○アスファルト○コンクリート塊○木材 中間処理場へ搬出 ○鉄筋○鉄骨○鋼製建具○アルミニウム製建具 再生資材スクラップとして売却 ○ガラス○内装○設備類 手こわしによる分別解体 中間処理場へ搬出 再資源化不可のものは仕分けのうえ最終処分場(安定型)とする ○純金属○金属くず等 中間処理場または再生業者にて再資源化 金属で再資源化不可のものは仕分けのうえ最終処分場(安定型)とする ・上記に含まないもの 最終処分場(管理型) 最終処分場(安定型) ○管理型の産業廃棄物(下記以外は関係法令等に従い適切に処理すること) ○炭石膏ボード ○紙くず(壁紙くず)○繊維くず(カーペット等) ○木毛板 ○アスファルトフェルト ○建設廃棄物の運搬、処分等については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」並びに関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適正処理を行うものとし、事前に処理計画書を提出し、監督員の承諾を得ること。 ○ 特定建設資材廃棄物の発生材の処分 特定建設資材廃棄物の種類 再資源化等をすす施設の名称 所 在 地 ・コンクリート ・コンクリート及び鉄から成る建設資材 ・木材 ・アスファルト																																																																																																																																																				

Note	Project Title 鋸南町 観光物産センター改修工事	Client 鋸南町 Architect NASCA Engineer 円酒構造設計 設備計画	Drawn by K. IKUTA Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA 一級建築士 谷谷誠章 国土交通大臣登録 第150727号 一級建築士事務所 有限会社ナスカ 東京都知事登録 第39348号 東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階	Date 2025.02.07	Name of Drawing 解体工事特記事項 Scale - Drawing No. K-01

観光物産センター 新築工事

図面目録表

A.00	表紙・図面目録表・仕上表		
A.01	特記仕様書		
A.02	配置図 S=1/500・案内図	B.01	電気設備 特記仕様書・照明器具表・分電盤
A.03	平面図 S=1/100	B.02	電灯・コンセント・非常用照明・誘導灯設備 平面図 S=1/100
A.04	立面図 S=1/100	B.03	自動火災報知設備・凡例・系統図
A.05	矩計図 S=1/30	B.04	自動火災報知設備・平面図 S=1/100
A.06	トップライト断面図・小屋裏防火界壁詳細図 S=1/30	B.05	幹線設備 平面図 S=1/200
A.07	平面詳細図 S=1/50	B.06	高圧引込口移設工事 平面図 S=1/200 , 分電盤
A.08	伏図(基礎・土台) S=1/100		
A.09	伏図(小屋) S=1/100	C.01	給排水設備 平面図 S=1/200
A.10	建具案内図・建具リスト S=1/50		
A.11	展開図 S=1/50		

外装仕上表

屋根	フタカラーベストコロニアル24垂葺、30勾配、(役物、塩ビ鋼板)、アスファルトルーフィングマニラ下葺、野地板 912×コンパネ
軒裏	94石綿ケイカル板目造シ張VP、一部有孔板使用(小屋裏換気用)
外壁	911フタタロイサイディング(横目地)張AP仕上(東・南・北面) 96フタタロイサイディング張(南面) アスファルトフェルト1717下葺
巾木	打込シコンクリート補修
樋	軒樋、硬質塩ビ W=120 壁樋、硬質塩ビ W=150(エレ付)受ケ金物、亜鉛メッキ製 植受石、(コンクリート布貼品)大走外部分
犬走	9120コンクリート全コテ目地切、(ワイヤーメッシュ 40×150 ² 入り)

内装仕上表

	床	巾木	壁	天井	廻り縁	天井高	備考
観光物産室・無料休憩所	9120全向コンクリート全コテ目地切 (ワイヤーメッシュ 40×150 ² 入り)	打込シコンクリート補修 91150	9124アスターボード(ホワイトボード)張	シアートン張(99×455×910)	硬質塩ビ製	2500	小屋裏防火界壁、ラス板(位置入平面図参照)
通路	全	全	全	全	ダウソウ	2240	全
							天井製天井点検口 455×455 計 4ヶ所

● 建築設計事務所

● 千葉県知事 第 91-1213 号
● 一級建築士 第 50490 号 原 克 己
● 千葉県館山市 ☎ (0470) 22-5010 代

● 鋸南町 観光物産センター

新築工事設計図

表紙
図面目録表
仕上表

A.00

Note
※特記なき限り既存残置とする

Project Title
鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町
Architect NASCA
Engineer 円酒橋造設計
設備計画

Drawn by K. IKUTA
Checked by N. FURUYA T. KIKAWA
一級建築士 古谷誠章
国土交通大臣登録 第150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date 2025.02.07

Name of Drawing
解体図 仕上表
Scale
Drawing No. K-02

特記仕様書

工事名称	鋸南町 観光物産センター 新築工事
建築場所	安房郡 鋸南町 吉次字 コーカ 516-1, 517-1
主要用途	展示場 及び 休憩所
建築概要	木造平家建 床面積 372.645 m ²
一般事項	本工事は全て設計図書、日本建築学会発行建築工事標準仕様に基づき施工される。設計図書に記載のない事項であり構造上あるいは仕上り上当然の付随事項は本工事に含まれるものとする。設計図に不明な点がある時は必ず設計者と打合せ承認を得て施工すること。
設計変更	工事の進行途中建築士側の希望或いは設計図の不備等に依り変更する場合変更金額を見積り工程と検討し協議決定の上工事を行うこと。但し、小規模な変更については限りなく工事金額及び工期に変更はない。
工事保障	施工者の建物引渡し後、言えども材料及び施工不良が生じた不良箇所は無償で補修するものとする。
施工図	工事の施工図提出の上に保費の承認を得て着工すること。提出すべき施工図はコンクリート躯体図、電気工事施工図、器具承認図、天井割付図
竣工図	竣工図は竣工後一括製本の上二部提出する。竣工図とは各工事平面図、系統図一式と製本上二部提出する。
諸官庁手続	建築確認申請と除く本工事に必要な諸官庁その他の手続又は滞りなく施工者がこれを行う。
提出書類	工程表着工届、主任技術者届、各種書、検査、測定表、コンクリート及び鉄筋納入調書、火災保険契約書、出庫高調書、引渡書、工事完了届、下請業者選定承認書
工事写真	工程写真(カラー)を撮り二部提出すること。
鉄筋コンクリート工事	コンクリート調合表、作成し保費(監理技師)の承認を受けるものとする。一般躯体及び基礎コンクリートFC = 210 kg/cm ² 工間コンクリートFC = 150 kg/cm ² 。打放し用型枠は良質のものを使用し目地割を行い目地棒、而木等寸法については施工図にて打合せ誘発目地を要所に設けること。コンクリートはJIS規格工場製品とする。コンクリート骨材は河川採取のものを使用すること。現場テスト採取は午前6時午後6時とする。

屋根工事	カラーはフックとする。ルーバー仕様は基礎専用施工者(ルーバー指定)によること。棟仕上りについては、のし段積みか水平になる様 充分に注意し施工のこと。
鋼製建具工事	住宅用アルミ製建具 JIS A 4706 (強度 160 kg/cm ² , 気密性 5 m ³ /m ² , 水密性 25 kg/cm ²) とする。
木工事	・ラワン材は、防虫処理材とする。 ・土台・柱下部(コンクリートに接する部分)は、防腐剤(JIS K 2439 フレオロト油)塗りとする。 ・断面寸法は、構造材(見え隠れ材)は換立寸とし、造作材(見え掛かり材)は仕上寸法とする。
塗装工事	素地調整、素地は含水率10%以下、PH10以下によく乾燥すること。傷は樹脂モルタル又は生漆で補修すること。付着物(コンクリートに付着した白粉、粉末硬化セメント粉、土砂、ほり)を完全に除去すること。塗装工程は塗料ルーバー指定による標準施工仕様に従って施工すること。
金属工事	・屋内天井下地、軽量鉄骨は、JIS A 6517 の規格品とする。〔19形〕 ・釣ボルトは径9mm 相互間隔 900 程度とし、端は周辺部から 150 mm 以内とする。 ・壁縁間隔は@455 とする。 ・溶接した箇所は、錆止の塗装をする。

● 建築設計事務所

●千葉県知事 第 91-1213 号
●一級建築士 第50490号 原 克己
●千葉県館山市 ☎ (0470) 22-5010 (代)

●鋸南町 観光物産センター

新築 工事設計図

特記仕様書

A.01

Note

※特記なき限り既存残置とする

Project Title

鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町
Architect NASCA
Engineer 円酒構造設計
設備計画

Drawn by K. IKUTA
Checked by N. FURUYA T. KIKKAWA
一級建築士 古谷誠章
国土交通大臣登録 第150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車ビル4階

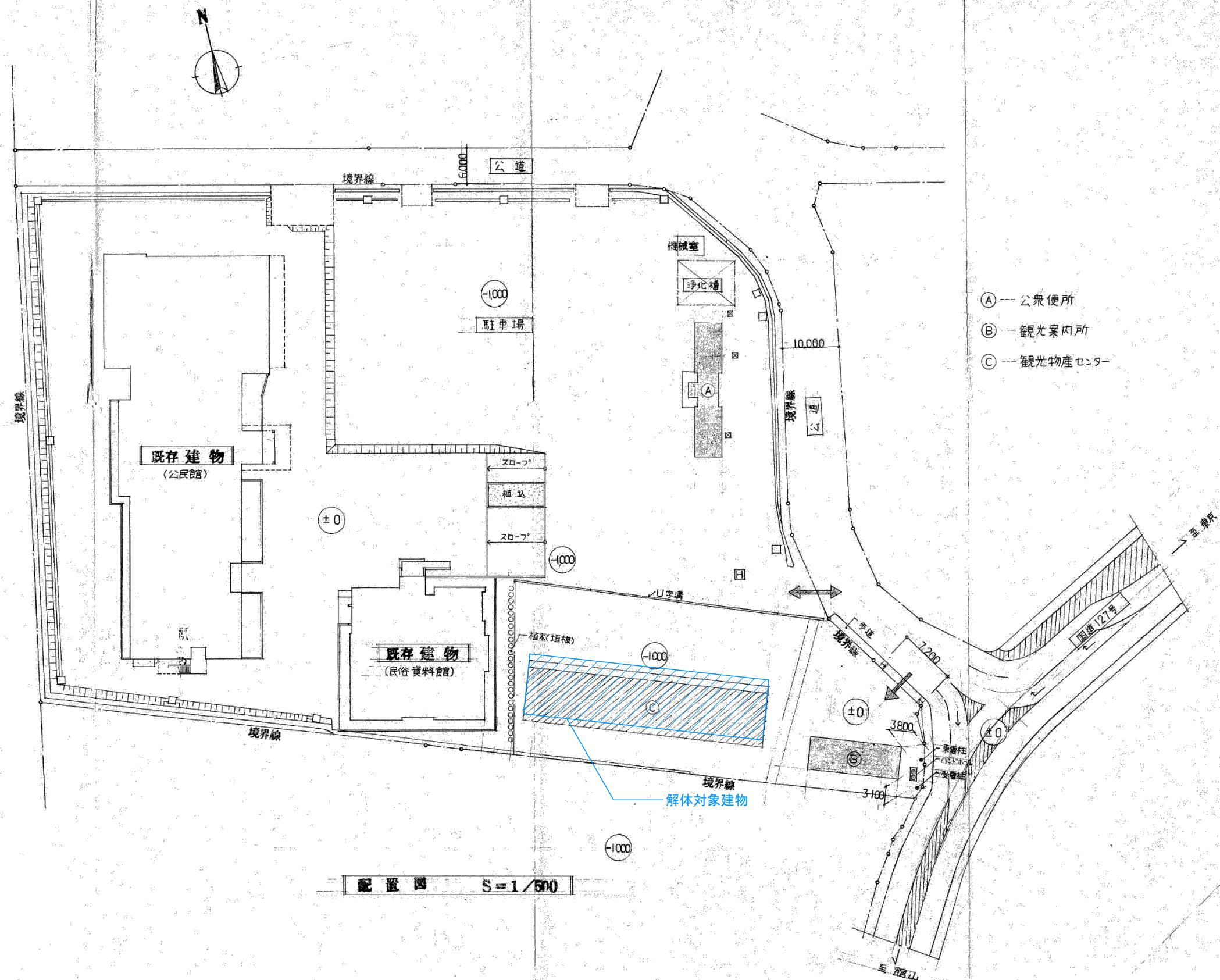
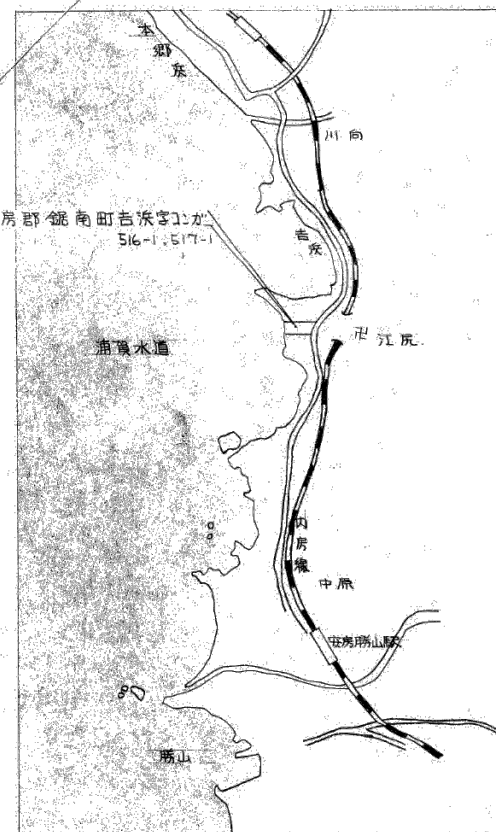
Date 2025. 02. 07

Name of Drawing

解体図 特記仕様書

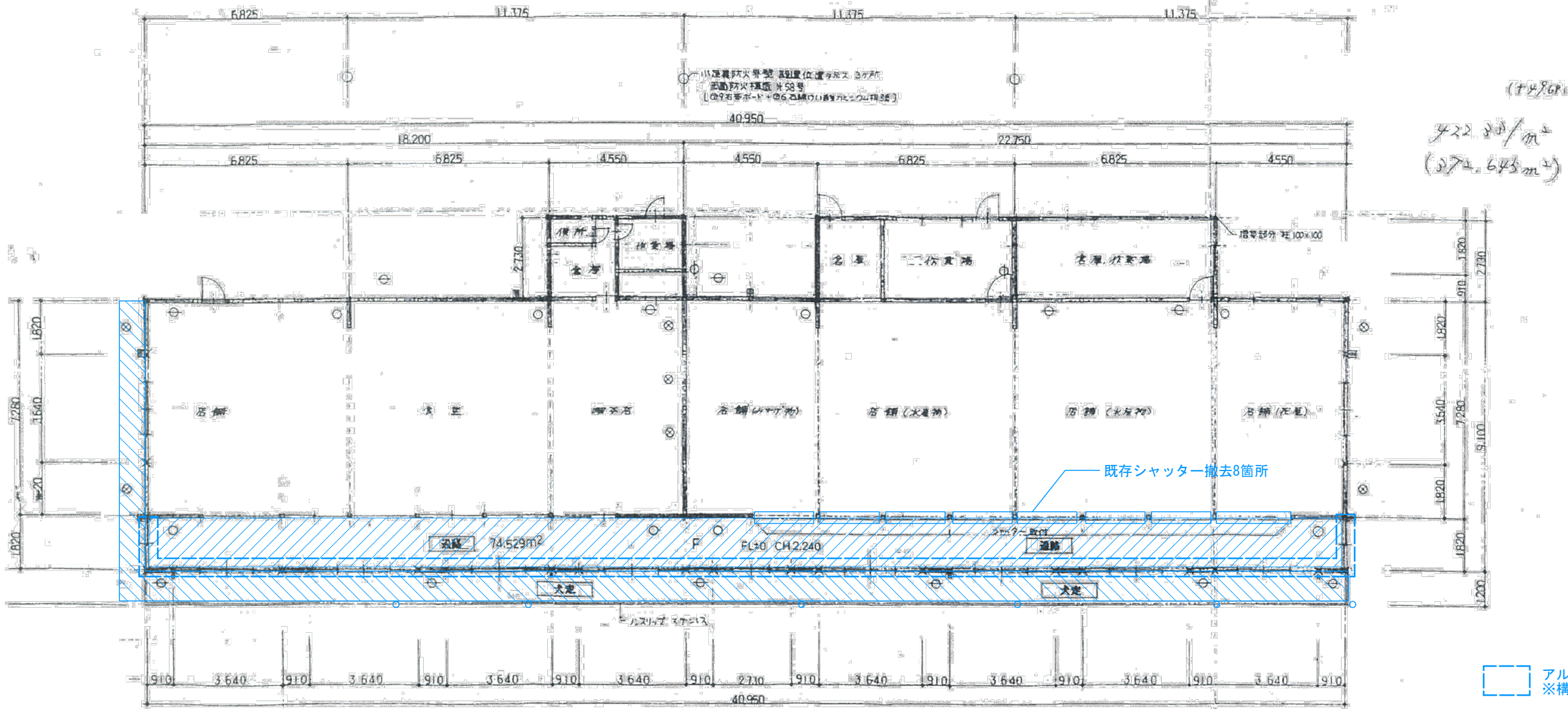
Scale

Drawing No. K-03



● 丹 建築設計事務所

Note
※特記なき限り既存残置とする



(+4.86P)
422.80/m²
(374.645m²)

アルミサッシ及び外壁材撤去
※構造体・間柱・土台等は残し

通路上部天井材撤去
(野縁共)

軒天井材撤去
(野縁共)

○ 支柱撤去

平面図 S=1/100
S=1/150

床面積 372.645m² 112.50 坪

観光物産室	165.62 m ²	50.0 坪
無料休憩所	132.496 m ²	40.0 坪
小計	298.116 m ²	90.0 坪
通路	74.529 m ²	22.5 坪
合計	372.645 m ²	112.5 坪

凡例

×	柱	105×105	杉1等
□	筋交	120×120	杉
⊗	筋交	90×90	杉
○	筋交	90×90	杉
⊖	筋交	90×45	杉

・排煙計算式

$$\begin{aligned} \text{平均天井高} &= \frac{74.529 \times 2.24 + (132.496 + 165.62) \times 2.60}{372.645} \\ &= \frac{(166.945 + 775.102)}{372.645} \\ &\approx 2.528 \text{ (M)} \end{aligned}$$

排煙室有効面積: S_1 有効: $H = 2.24 - 1.718 = 0.512 \text{ M}$

AD-1	1.82	×	0.512	×	7	箇所	=	6.52
AD-2	1.365	×	0.512	×	1	箇所	=	0.70
AW-1	1.82	×	0.512	×	1	箇所	=	0.93
AW-2	0.91	×	0.512	×	2	箇所	=	0.93
合計								$S_1 = 9.08 \text{ (m}^2\text{)}$

排煙必要面積: $S_2 = 372.645 \times 1/40 = 7.4529 \text{ (m}^2\text{)}$

∴ $S_1 > S_2$

・ 建築設計事務所

●千葉県知事 第 91-1213 号
●一級建築士 第 50490 号 原 克 己
●千葉県館山市 ☎ (0470) 22-5010 (代)

・ 鋸南町 観光物産センター 新築 工事設計図

平面図 S=1/100

A . 0 3

Note
※特記なき限り既存残置とする

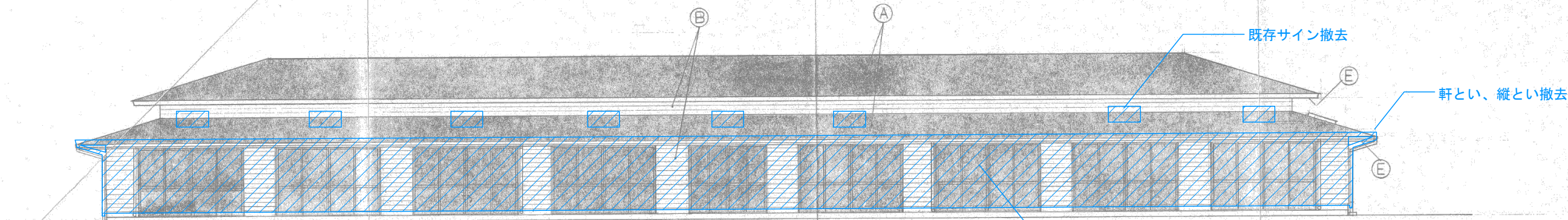
Project Title
鋸南町 観光物産センター改修工事

Client 鋸南町
Architect NASCA
Engineer 円源構造設計
設備計画

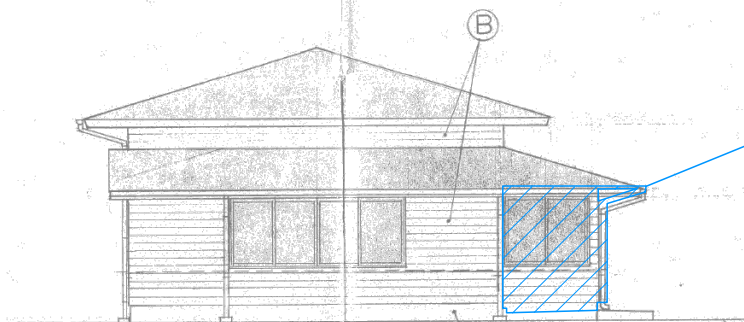
Drawn by K. KITA
Checked by N. FURUYA T. KIKAWA
一級建築士 古谷誠章
国土交通大臣登録 第150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date 2025. 02. 07

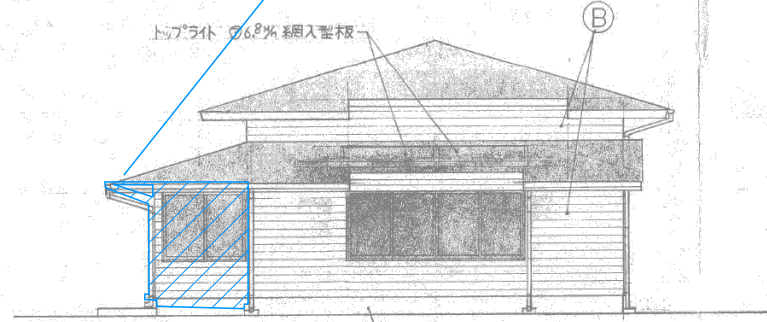
Name of Drawing
解体図 平面図
Scale 1/150
Drawing No. K-05



北面



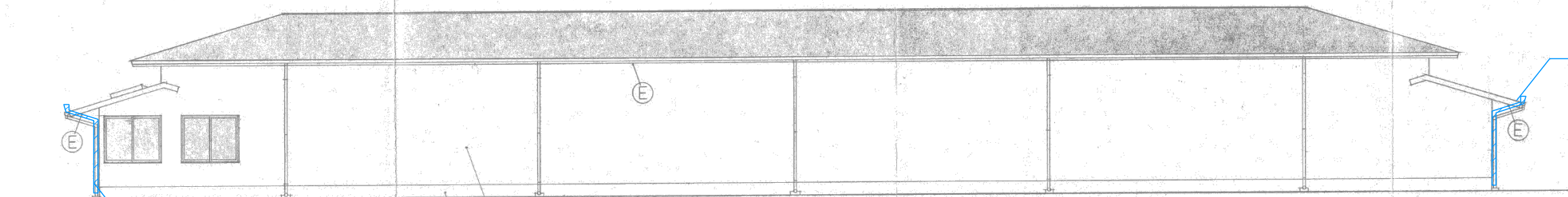
東面



西面

凡例

- A カラーベストコロニアル27生産 (役物 工直ビ金属板 使用)
- B ①11 防火サイディング(種別地)張 AP仕上 [不燃(ロ) #1389号]
- C ②6 ロイヤルサイディング張 (塗装板) [不燃(ロ) #1002号]
- D 打放しコンクリート補修
- E ④4 石綿付(面)面材の板目透し張 Y.P -部 有孔板 使用 (小屋裏補修用)



南面

立面図 S=1/100
S=1/150

● 建築設計事務所

● 千葉県知事 第 91-1213 号
● 一級建築士 第 50490 号 原 克 己
● 千葉県館山市 ☎ (0470) 22-5010 (代)

● 鋸南町 観光物産センター

新築工事設計図

立面図 S=1/100

A . 0 4

Note
※特記なき限り既存残置とする

Project Title

鋸南町 観光物産センター改修工事

Client

鋸南町

Architect

NASCA

Engineer

円酒構造設計

設備計画

Drawn by

K. IKUTA

Checked by

N. FURUYA T. KIKAWA

一級建築士

古谷誠章

国土交通大臣登録

第150727号

一級建築士事務所

有限会社ナスカ

東京都知事登録

第39348号

東京都新宿区

戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date

2025. 02. 07

Name of Drawing

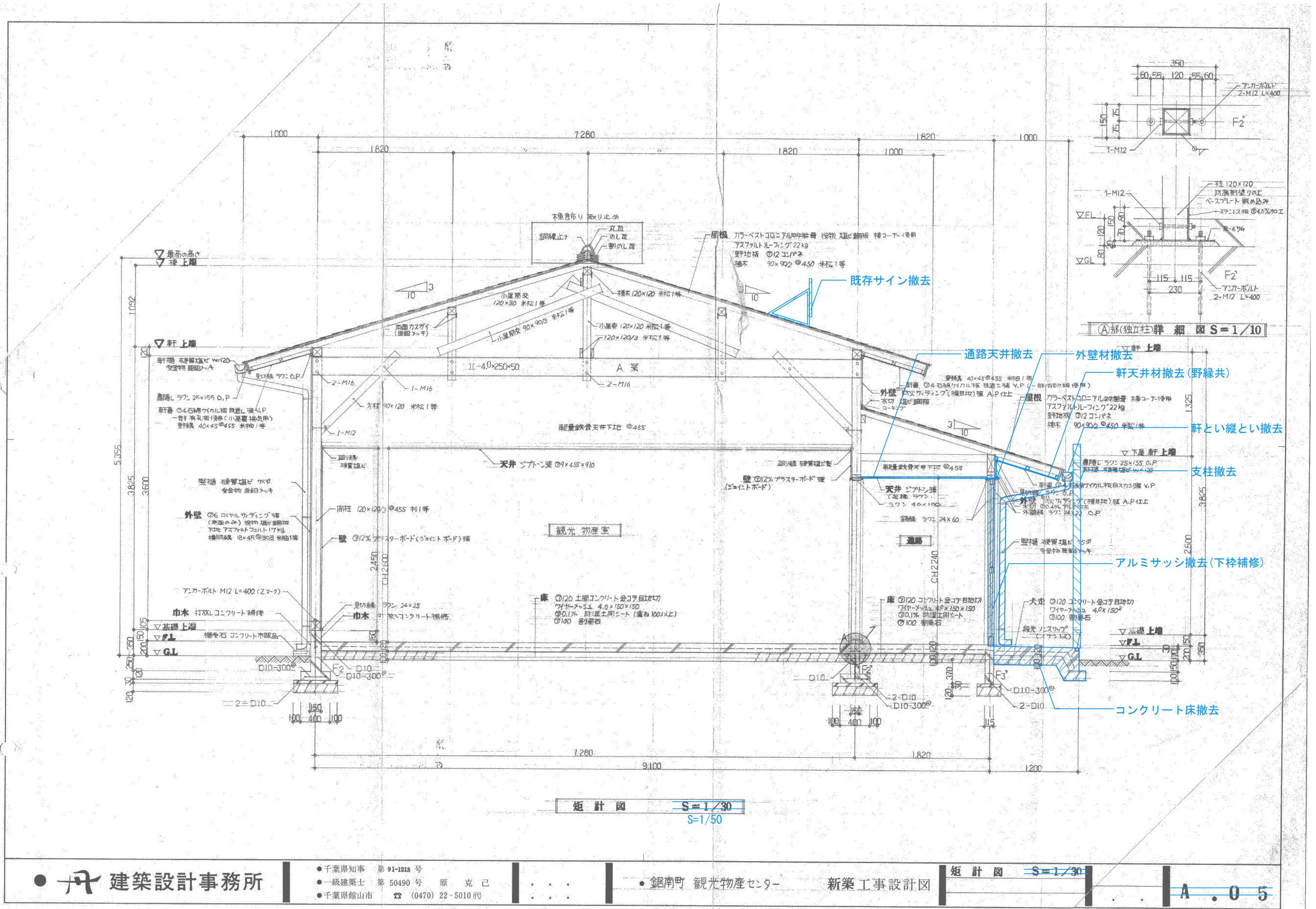
解体図 立面図

Scale

1/150

Drawing No.

K-06



Note
※特記なき限り既存残置とする

Project Title
鋸南町 観光物産センター改修工事

Client
鋸南町
Architect
NASCA
Engineer
円源構造設計
設備計画

Drawn by
K. KITA
Checked by
N. FURUYA T. KIKAWA
一級建築士 古谷誠章
国土交通大臣登録 第150727号
一級建築士事務所 有限会社ナスカ
東京都知事登録 第39348号
東京都新宿区戸山3-15-1 日本駐車場ビル4階

Date
2025.02.07

Name of Drawing
解体図 矩計図
Scale
1/50
Drawing No.
K-07